

平成16年度マスターセンター補助事業

地域活性化事業計画の策定と支援方法

についての調査・研究

- 府中町をモデルにして -

報 告 書

平成17年1月

社団法人 中小企業診断協会 広島県支部

## 目 次

はじめに .....	1
要約 .....	2
第1章 府中町を取り巻く環境 .....	4
1. 府中町の姿 .....	4
(1) 府中町の誕生から企業に支えられてきた時代まで .....	4
(2) 産業面から見た府中町の現状と課題 .....	5
2. ダイヤモンドシティ・ソレイユの進出 .....	10
(1) ソレイユのあらまし .....	10
(2) ソレイユが進出した府中町周辺と、広島市広域商圏の変化 .....	12
(3) ソレイユ開業による影響 .....	14
第2章 府中町が持っている資源 .....	15
1. 地元に残っている史跡や伝説 .....	15
(1) 消えかかっている伝説 .....	15
(2) 静かに時の流れを見つめてきた文化財 .....	16
(3) 熱気に興じる伝統芸能とお祭り .....	17
2. みくまり峡 .....	19
3. 揚倉山健康運動公園 .....	19
第3章 先進事例 .....	20
1. 豊平町 .....	20
(1) 豊平どんぐり村の施設状況 .....	20
(2) 豊平どんぐり村の利用状況 .....	24
(3) 豊平どんぐり村のイベント .....	25
2. 備北丘陵公園 .....	26
(1) 概要 .....	26
(2) ハード整備 .....	27
(3) イベント .....	30
(4) 当公園で望まれている施設やサービス .....	31
3. 廿日市市 .....	32
(1) 概要 .....	32
(2) 観光開発 .....	32
4. その他 .....	34

(1) ビオトープ関連 .....	34
(2) オルゴール関連 .....	36
(3) 特産品関連 .....	38
(4) 史跡や歴史関連 .....	40
(5) サイクリング関連 .....	42
第4章 活性化提案の概要 .....	44
1. 活性化の基本方針 .....	44
2. 活性化の評価 .....	44
3. 活性化事業 .....	45
(1) みくまり峡の活用 .....	45
(2) 史跡の活用 .....	47
(3) 揚倉山健康運動公園の活用 .....	47
(4) 特産品の開発 .....	47
(5) 府中町のPR .....	48
第5章 活性化提案の具体的内容 .....	49
1. 全体スケジュール .....	49
2. みくまり峡の活用 .....	50
(1) ビオトープ関連 .....	50
(2) 環境づくり .....	52
(3) キャンプ場の充実 .....	54
(4) キャンプ場を使ったイベント .....	55
(5) イベントの充実 .....	55
3. 史跡の活用 .....	56
(1) ハイキングコースの整備 .....	56
(2) サイクリングコースの整備 .....	57
(3) イベントの充実 .....	57
4. 揚倉山健康運動公園の活用 .....	58
(1) 目的と県・町との折衝 .....	58
(2) 本事業の管理・運営 .....	58
(3) 活用の方法 .....	58
(4) インフラの整備 .....	58
(5) 利用の申し込み .....	58
(6) 管理人など .....	59

(7) イベントの充実 .....	59
(8) その他 .....	59
5 . 特産品の開発 .....	60
(1) オルゴール関連 .....	60
(2) イベントの充実 .....	65
(3)玉ねぎジュース関連 .....	65
(4)その他 .....	68
6 . 府中町のP R .....	69
(1) ガイドブックの作成 .....	69
(2) ホームページの充実 .....	69
(3) 観光だよりの発行 .....	69
(4)チラシ、ポスターの作成 .....	69
(5) パブリシティの活用 .....	69
(6) イベントの充実 .....	69
(7) Eメールの活用 .....	69
7 . 中小企業診断士の支援と役割 .....	70
おわりに .....	72
参考文献 .....	72

## はじめに

府中町は、隣接する安芸町、船越町、瀬野川町が広島市に合併した結果、周りを広島市に囲まれた町になってしまった。今回の構造不況によるマツダの不振とキリンビール工場の閉鎖で、財政面では厳しい状況になっていた。近事、マツダの業績も上向き、キリンビールの跡地には平成16年3月、西日本最大の商業施設といわれるダイヤモンドシティ・ソレイユが開業したが、財政面の改善までには至っていない。また、府中町の商業も大きな打撃を受けている。このような状況を考えると、府中町（及び商工会会員）の活性化は避けて通れない問題である。

我々は、コミュニティ・ビジネスを視野に入れながら、府中町が将来、何によって立つ町にするのかビジョンを作る必要がある、合併があってもなくても府中町の活性化を考えたい、「観光資源の活用」と「特産品の開発」を2本柱にしたいと考え、府中町会議員に提案した。町会議員は我々の提案に賛同し、府中町役場に連絡を取ってくれた。

町の考え方は、みくまり峡を観光拠点にしたい、みくまり峡入口の管理棟にみやげ物出店のスペースがある、診断士の知恵を借りて計画を具体化したい、等であった。また、商工会の意見は、観光には是非力を入れたい、特産品の開発も進めたい、具体的提案に対して実行する業者（人）を募集する、等であった。

調査・研究の第1歩は、活性化事業を積極的に、継続的に推進するために、その推進母体の「活性化委員会(仮称)」を府中町に設置することであった。しかし、役場の事情もあり設置が難しく、商工会・観光協会を中心に進めることにした。

先進事例を参考にしながら、活性化提案の具体的内容を早期に着手できる事業、中期的な視点で捉えるべき事業、長期的な視点で捉えるべき事業に分けてまとめた。

本報告書は、(社)中小企業診断協会広島県支部「グループ研究委員会」情報交換研究会の調査委員によって討議され、まとめたものである。

(河田 博夫)

### 調査委員の構成

(社)中小企業診断協会広島県支部会員

川北	光雄	中小企業診断士
河田	博夫	中小企業診断士
千早	格郎	中小企業診断士
西方	康子	中小企業診断士
米村	洋	中小企業診断士



## 要 約

### ・府中町を取り巻く環境について

府中町は、日本一税金の安い町と言われた時期もあったが、マツダの不況による販売不振とキリンビール広島工場の老朽化による閉鎖で財政状態が悪化した。府中町の課題は、大きく分けて『観光開発、特産品の開発、ソレイユとの共存』の3つである。

### ・府中町が持っている資源について

府中町には、安芸の国府を始めとする神社・仏閣等多くの名所古跡がある。観光資源として、みくまり峡・揚倉山健康運動公園・呉婆婆宇山等がある。

### ・先進事例について

広島市他遠方から約 33 万人の観光客が利用している『ふれあい公園とよひら「道の駅」豊平どんぐり村』、自然を生かし花中心のイベントを企画している『国営備北丘陵公園』、佐伯町・吉和村と合併し観光開発に力を入れている『廿日市市』、その他として、『ビオトープ関連（安佐南区の住民グループの活動、廿日市市住民グループの活動）』、『オルゴール関連（店舗販売、総合体験型施設、ネット販売、メカ製造）』、『特産品関連（手作りハンバーガー店、高校生がニュー和菓子を提案、大崎上島町の特産品売り込み）』、『史跡や歴史関連（被爆寺にミニ公園を作る、三滝の魅力発信・ガイド本作成、倉橋町や豊町の名所を探訪・10月に歴史ウオーク、宮島町で重要伝統的建造物の調査、鞆の史跡勉強会）』、『サイクリング関連（しまなみの乗り捨てOK貸し自転車、中学生が地域美化に協力し看板作成）』についての情報を収集した。

### ・活性化提案の概要について

活性化の基本的な理念は、『府中町の産品を町外へ出荷しその代金が府中町に集まってくる・府中町以外の人々が府中町に集まって来る』とし、活性化の評価尺度は、『入れ込み観光客の人数・工業出荷額・商業出荷額の増減である』とした。活性化事業は、(1)みくまり峡の活用について、『水性小動物が生息する池を中心としたビオトープ、四季を通じて楽しめる環境づくり、テント等の貸し出し・食材燃料の販売等によるキャンプ場の充実、四季折々のイベントを数多く開催するイベントの充実』、(2)史跡の活用について、『9ヶ所の史跡と5ヶ所の景勝地を結んだ「水と歴史のウォーキング」や「水分峡森林公園散策ルート」「サイクリングコース」等の整備』、(3)揚倉山健康運動公園の活用について、『グラウンドの整備・管理棟の設置による町内外からの利用者拡大の推進、管理棟・食堂・売店の管理者等を町内からの募集』、(4)特産品の開発について、『女性ファン・固定客が作れる可能性の大きいオルゴールの販売』、『玉ねぎジュースの生産』(5)府中町のPRについて、『パブリシティの活用、ホームページ・Eメール活用方法の検討、「観光だより」や「マップ」の充実』を提案した。

・活性化提案の具体的内容について

活性化提案は、早期に着手できる事業(分類 )、中期的な視点で捉えるべき事業(分類 )、長期的な視点で捉えるべき事業(分類 )に分類する。具体的な内容は、

1. みくまり峡の活用について、(1)ピオトープ関連は、『分類 が基本構想のまとめ、候補地の選定で、分類 が生態系の調査、環境の分析で、分類 が資金計画の策定、事業計画の策定』(2)環境づくりは、『分類 が四季を通じた環境作り、休憩場所の確保で、分類 が案内板の設置』(3)キャンプ場の充実は、『分類 が、キャンプ場の管理、キャンプ場の管理の実務で、分類 が駐車場の設置』(4)キャンプ場を使ったイベントは、『分類 がみくまり峡まつり、ほたるまつりで、分類 がみくまり峡探訪、俳句会』(5)イベントの充実は、『分類 が子供向け企画、若者向け企画、中高年向け企画で、分類 が家族向け企画、大型商業施設との共同企画』を提案した。
2. 史跡の活用について、(1)ハイキングコースの整備『分類 が水と歴史コース、散策ルート』(2)サイクリングコースの整備『分類 が有料貸し自転車、公園めぐり』(3)イベントの充実『分類 が古跡と歴史のファミリーコースで、分類 がウォーキングラリー』を提案した。
3. 揚倉山健康運動公園の活用について、(1)事業の管理・運営『分類 が目的の確認と県・町との折衝で、分類 が管理体制の整備、予算編成で、分類 が管理人の募集』(2)インフラの整備『分類 がグラウンドの整備、管理等の企画で、分類 が駐車場の整備』(3)イベントの充実『分類 がこどもスポーツ大会で、分類 がマラソン大会』を提案した。
4. 特産品の開発について、(1)オルゴール『分類 が小売の展開で、分類 が店内加工、事業の拡大』(2)イベントの充実『分類 が特産品まつり』(3)玉ねぎジュース関連『分類 が特許公報の検討で、分類 が資金調達の検討で、分類 が生産者の公募、生産方法の研究』(4)その他『分類 が知名度のアップで、分類 がインパクトのある商品』を提案した。
5. 府中町のPRについて、(1)パブリシティの活用『分類 が原稿の作成、記者クラブに説明』(2)ガイドブックの作成『分類 が史跡の調査で、分類 が特産品の調査、構想の検討で、分類 が発行』(3)観光だよりの発行『分類 が編集方針の検討、担当者の募集で、分類 が取材と編集、発行』(4)ホームページの充実『分類 が学校・企業の調査で、分類 がメイリングリストの作成』(5)イベントの充実『分類 が撮影会に開催、写真コンクール』を提案した。

・中小企業診断士の支援と役割

府中町の活性化事業を積極的に、継続的に推進するために、その推進母体である「活性化企画委員会」の委員会及び各種研究会に、中小企業診断士も一員として参画し、委員会及び研究会活動の支援・助言を行う。また、会議の運営・各種調査・資料のまとめ及び外注委託・関係機関との連携等がコーディネータとしての中小企業診断士の役割である。(河田 博夫)

## 第1章 府中町を取り巻く環境

### 1. 府中町の姿

#### (1) 府中町の誕生から企業に支えられてきた時代まで

府中町は広島市の東に隣接し、東の出入り口に位置する町である。そのために古来より交通の要地、物資の集散地として重要な役割を果たしながら栄えてきた。古くは神武天皇が東征される時に必勝祈願をされたという言い伝えが埃宮（えのみや）神社に残されている。

町は南北 5.3K m、東西 4.1K m の広さであるが、北半分強は最高峰呉娑々宇（ごさそう）山（標高 682 m）を頂点とする山地で、人の住む商工業地ならびに住宅地は南半分弱に集中している。

近年山裾が住宅用地として開発され、柳ヶ丘、緑ヶ丘、瀬戸ハイムなどの住宅地が造成されたが、それでも未だ山地が 50% を越えている。

古代に海岸線（汀線）が府中町にあって、その名残が“青崎”、“浜田”、“湊”などの地名に残されている。また、鹿籠（こごもり）という地名は、宮島の鹿が海を渡ってきてこの地で出産、子育てをしたことを表していると古老から聞いたことがある。（「こ」は鹿の古語、「鹿（こ）が籠る（こもる）」の意）このように古代の府中町は海に面していたことが推察される。

人が住み始めたのは 6 世紀頃と推定されているが、確証はない。

平安・室町時代には、次第に増え出した周辺地域の住民を統括する役所として、安芸の国府が置かれた。文献によれば安芸の国府の成立は 1091 年、平安時代の中期である。出雲風土記や中国の古文書の記事にも記載されたものがある。国府と関係が深い国分寺が遠く離れた東広島市西条町にあることが謎である。しかし、その地名や遺跡は多くあり、それがこの地に国府が置かれたことの証しとなっている。

明治 4 年の廃藩置県がきっかけとなって行政区画が進み、明治 11 年に正式に「府中村」となった。大正 15 年に大水害に見舞われたという記録があり、碑も建てられている。

昭和 11 年に村民の要求が高まって「府中町」となった。その時の人口は約 5,000 人、現在の 10 分の 1 であった。

府中村の時から主たる産業は農業であった。作物は主に米であったが、昭和に入ってビール麦の栽培が奨励され、増産された。

昭和 6 年に東洋工業（現マツダ）株式会社が設立され、関連会社も次々に誕生して、農業の町から次第に工業の町へ変貌した。

昭和 13 年にはキリンビール株式会社広島工場が設立され、ビール麦の大口販売先となったため、農民もまた潤うこととなった。

府中町は第 2 次世界大戦の影響を直接受けることはなかったし、原爆投下の影響も比治山が防波堤となって、市内の段原地区（比治山の東隣の地区）とともに被災を免れた。



終戦後は東洋工業、キリンビールともにいち早く生産を再開し、復興した。特に東洋工業は昭和30～40年代のモータリゼーションの波に乗って、急速に成長したので、この両社から府中町に支払われる税額は町民の人口に比して著しく多額であり、そのために府中町は日本一税金の安い町と言われた時期もあった。

東洋工業、キリンビール、および両社の協力工場に勤務する従業員が増えて、府中町の人口は急速に増加した。更に税金が安いからといって周辺の市町村から移住する人も多く、府中町は広島市等のベッドタウンの機能も果たすようになった。こうして増加を続ける府中町民が支払う町民税も多額となり、町財政を一層潤す要因となった。

この頃は府中町が一気に発展するチャンスであったが、今もって公会堂、博物館、図書館、町民ホールなどの文化施設、グラウンド、テニスコート、プール、体育館などのスポーツ施設ができていない。(旧中学校の運動場や体育館をそれと称しているだけである。また、現在図書館を建設中である。)

その後、東洋工業はマツダと社名変更したが長く不況の波に洗われて販売不振が続き、キリンビールもまた工場の老朽化による生産性の低下によって操業を停止し、生産性の高い京都工場、四国工場等へ業務が移管されて、広島工場は閉鎖されることとなり、府中町の財政収入は極端に少なくなり、財政状態が悪化したにも拘わらず新しい政策を打ち出すことが出来ないまま今日にいたっている。

## (2) 産業面から見た府中町の現状と課題

### 事業所数、従業員数の推移

#### 1) 事業所数

図表1 事業所数の推移

単位：社

	1次産業	2次産業	3次産業
平成 3年	1	281	1393
平成 8年	0	276	1423
平成11年	1	248	1338
平成13年	3	243	1325

#### 2) 従業員数

図表2 従業員数の推移

単位：人

	1次産業	2次産業	3次産業
平成 3年	4	17594	8756
平成 8年	0	13854	9335

平成11年	5	13688	9006
平成13年	19	13186	9475

平成13年の府中町内の事業所数は1次産業が殆どなく1.2%、2次産業（製造業、建設業など）が15.5%、3次産業（小売業、飲食業、サービス業、不動産業、運輸・通信業など）が84.3%を占めているが、従業者数では1次産業が0.1%、2次産業58.1%、3次産業41.8%である。平均的に2次産業より3次産業のほうが企業規模が小さいことが伺えるが、この傾向は従来から大きな変化はなく、現在も変わっていないと考えられる。

[ 考察 ]

事業所数は2次産業、3次産業ともに減少傾向にあり、2次産業の方が減少幅が大きい。この原因はマツダの不況の影響が大きいと思われる。麒麟ビール撤退の影響もあると思われるが、ビール産業は装置産業であるから売上高の割には従業者数が少なく、下請関連産業も少ないので、影響は少ないと考えられる。

なお、上の数字にはダイヤモンドシティソレイユ進出の数字は未だ含まれていない。

以上の数字から、ここ10年余にわたり府中町の経済活動は全く成長していないことが分かる。

製品出荷額

1)工業製品の出荷高

図表3 工業製品の出荷高

	平成10年	平成11年	平成13年	平成14年
製造業	2991億12百万円	2113億10百万円	1799億32百万円	1644億48百万円

工業製品の大部分は自動車関連製品と推察される。（詳細内訳資料なし）そのために、平成9年以降マツダの不況とともに年々出荷額が低下している。この点からも府中町の産業として自動車部品以外の商品の開発が急がれることが分かる。

現に、マツダの第1次協力工場の協同組合である東友会においても数年前から脱マツダ、脱自動車を目指して新分野の商品開発を進めている。しかし残念ながら東友会各社の体質が、従来マツダから発注される部品を作っているだけで経営が成り立ってきたので、生産には強いが開発や販路開拓のノウハウを持たないまま成長して来た。そのために自動車部品以外の製品分野への進出はあまり進んでいない。

しかし、このことはマツダ関連企業だけにまかせておくのではなく、府中町としても地元産業活性化のために何らかの指導性を発揮する必要があるのではないだろうか。

## 2) 流通商品の販売高

図表 4 流通商品の販売高

	平成 6 年	平成 9 年	平成 11 年	平成 14 年
卸売業	268 億 26 百万円	366 億 99 百万円	1230 億 66 百万円	921 億 51 百万円
卸売業指数	100	137	459	344
小売業	461 億 28 百万円	465 億 40 百万円	406 億 78 百万円	435 億 94 百万円
小売業指数	100	101	88	95

実際の取引きの活性度は小売業の売上高で示されると考えられるとすれば、平成 9 年以來減少をしている。平成 14 年は少し回復しているが、キリンビールの撤退、マツダの不況がここにも影響していると考えられる。

最近マツダの復調の兆しが見られるので、町内の流通業は今後回復の道をたどるものと思われる。

しかし製造業、流通業を押しなべて近年の動きを一口で評価するとすれば、この 10 年余の間に府中町の経済活動は殆ど成長していないと言える。長期的には何らかの抜本的対策を打たないと、府中町の将来には夢を見出すことができない。

### 入れ込み観光客

入れ込み観光客の数は次の表の通りである。

図表 5 入れ込み観光客数 (単位：千人)

平成 3 年	平成 8 年	平成 11 年	平成 13 年	平成 15 年
212	160	240	233	204

年々多少の増減はあるが、押しなべて横ばいである。この面からも府中町の活性化の跡は見られない。

なお、年間の月別増減の状況は、5～10月が一番多く毎月 16～22 千人、次が 4 月 11 月で 12～13 千人/月、12～3 月の冬季は少なく 7～10 千人である。

### 1) 観光客の出発地

平成 15 年の 204 千人の内訳は

地元観光客	県内観光客	県外観光客 (外国人を含む)
35	141	28

である。県内、県外の観光客を増やすと共に、これらの観光客を対象にした土産物等の売上げを増やす対策が必要である。

## 2)日帰り・宿泊の別

県内・県外の入込み観光客 169 千人のうち、日帰り客が 168 千人、殆ど全員である。宿泊客は僅か 1 千人である。

町内には旅館、ホテルなどの宿泊施設が殆どなく、これを整備することによって宿泊観光客の数を増やすことが課題である。

## 3)観光目的

県内、県外の入込み観光客 169 千人の観光目的は下表の通りである。

図表 6 入込み観光客の観光目的

産業観光	ハイキング、登山	その他
60 千人	19 千人	90 千人

「その他」の内訳は不明であるが、「自然探勝」「神社仏閣」「スポーツ」「祭」「行事」が全て 0 になっているので、これらは「その他」の中には入っていない。

実際には 0 ではなく、いくらかはあると思われるが、みくまり峡を始めとする観光資源を活用した「自然探勝」、町内に豊富に存在する名所古跡を活用した「神社仏閣」、揚倉山健康運動公園を活用した「スポーツ」、町内を賑わす 3 つの「祭」、みくまり峡を活用した「諸行事」への観光客の誘致は、その対策と宣伝をうまく行えば、まだまだ増やせる可能性が大きいと思われる。

## 4)産業観光

産業観光とは、キリンビール、マツダ両社への工場見学が主と思われる。特にマツダは小学校の社会科で車づくりを始めとする「物の生産」について学ぶため、従来から近郊の小学生たちの社会見学を兼ねた工場見学が多い。また春秋の修学旅行シーズンには同じ理由による県外の小学生の工場見学が多い。

これらとタイアップした町内への観光客誘致も検討の余地があるであろう。

## 5)ハイキング、登山

町内には安芸の国府を始めとする多くの名所古跡（神社仏閣）がある。これらを結んだハイキングコースやサイクリングコースを整備し、それらの観光資源とタイアップした四季折々の行事を組み合わせることで観光客を誘致することができる。

そのためには、道路標識や神社仏閣における説明板の掲示などの整備が必要である。

また、町内には最高峰である呉娑々宇山、2 番目に高い岩屋観音山がある。これらに登山したいと思っている人が多いので、行先標示（道路標識）の整備、登山道の整備などを行えば登山客を誘致することができる。山といっても 600m～500m 台の低い山なので、家族や仲良しグループでの登山にはもってこいである。

## 6)来町手段

県内、県外の入込み観光客 169 千人のうち、33 千人がバス、80 千人が自家用車、合わせて約 70%の人がバス、車で来町している。従って観光客の誘致、増加を図るには、バス、乗用車の駐車場を整備することが不可欠であることが分かる。

### 府中町の課題

以上 から までの統計数字によって府中町の経済活動の推移を概観したが、これらのことから集約できる府中町の課題は、次のとおりである。

#### 1)観光資源が多くあるのに活用されていない。

府中町内にはみくまり峡・安芸の国府をはじめ多くの名所・古跡がある。これを活用して多くの観光客を呼び込めば、沿道の土産物店の売上げが伸びるであろうし、関連するいろいろな商売を創業することができる。そのためには

- a.人が来やすいように道路、駐車場などを整備すること。
- b.人が来て、楽しかったという印象が残るような案内標識、説明板などを整備すること。
- c.人が来やすいような様々なイベントを催すこと。
- d.人を呼び込めるような宣伝を行うこと。

が必要である。従来からイベントは少々行っているが、他のことは殆ど実施されていないし、その宣伝も不十分である。

#### 2)府中町の特産品と呼べるものが農産物にも工業製品にも殆どない。

以前「白そば」と「ささらが姫せんべい」を名産品にすることが決められたが、販路を拡大したり増産体制をとるなどの対策が行われなかったために特産品として育たなかった。

なお白そばは手工業的な製法のため大量生産ができにくいし、ささらが姫せんべいは他県で製造したものを仕入れ販売するだけだった。そのために拡大できなかったことも理由の1つである。宮島のもみじ饅頭のように全国に知られるような商品を開発して工業出荷額を上げれば、観光客とは関係なく現金が流入するので、府中町の活性化につながることは間違いない。また、そのような土産物ができれば、来町した入込み観光客への販売を増やすこともできる。

#### 3)ダイヤモンドシティ・ソレイユとの共存共栄体制ができていない。

平成16年3月14日にキリンビール跡地に西日本最大規模を誇る大型商業集積ダイヤモンドシティ・ソレイユが開店した。これによって多くの買い物客がソレイユに流れ、従来から府中町内で営業していた多くの小売業、サービス業の人たちが受ける打撃は大きなものがある。

しかしそれに対する対策は、個々の事業者たちは勿論町としても目立った対策が打たれていないのが現状であり、客数の減少、売上げの減少が町の勢いを著しく低下させている。

近代化された大型商業施設と対等に渡り合うことは不可能なので、何らかの形で顧客を共有するための方策を検討し、実施することが望まれる。

大きく分けて、これら3つの課題、即ち

- ① 観光開発
- ② 特産品の開発
- ③ ソレイユとの共存

について、その事業が府中町に定着するような方策を検討し、実施するよう提案するものである。  
(千早 格郎)

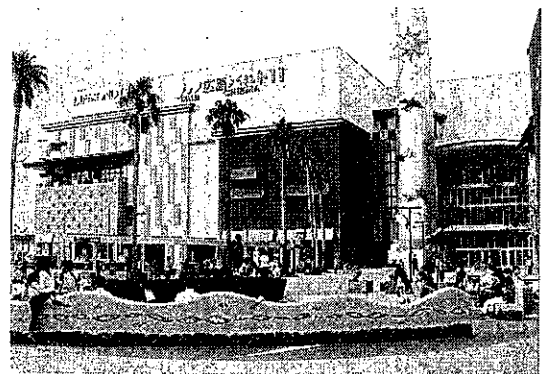
## 2. ダイヤモンドシティ・ソレイユの進出

平成16年3月中旬、キリンビール広島工場跡地に、中四国最大規模の複合商業施設「ダイヤモンドシティ・ソレイユ」が開業した。

ダイヤモンドシティ・ソレイユ（以下ソレイユ）は、キリンビールが進めている事業再構築の一環として、広島工場の生産設備縮小により生じた余剰土地の活用で誕生した複合商業施設で、事業主体は「イオン」である。



ソレイユの全景



ソレイユの正面

### (1) ソレイユのあらまし

筆者はソレイユ開業半年後のある日曜日に同店舗を訪問視察したが、その時「やはり中四国最大規模の商業集積だ」と実感した。そして来店客の多いのにも正直驚いた。

建物中央の幅広い（7～8m）通路を子ども連れ家族や若い男女たちが群れをなして行き来する様子は、デパートやスーパーなどでもあまり見られない光景であった。休憩した喫茶店の



店内の様子

店員に聞いたら、日曜・祭日は特に来店客が多いということで、ソレイユの集客力の強大さを実感した一日であった。



子どもを乗せて一しゅっぱーつ・ポー



総合案内所の風景

### ① 店舗の構造・設備

店舗は4階建。建物の形状は店舗案内図によると、逆L字型で1階～3階が物販フロア、4階は映画館になっている。また屋上は駐車場だが、駐車場は店舗の裏側にも5階建ての駐車場棟があり、各階とも3ヶ所のブリッジで店舗と繋がっている。さらに店舗正面にも広い駐車場がある。

そして駐車場棟の1階に広い駐輪場も設置されている。

1階中央入口から入ると正面に総合案内所があり、5人の女性係員が来店客に館内案内、イベント案内、各店取扱商品案内、サービス案内、ダイヤモンドシティカード受付、迷子預かり、車椅子貸出、お客様のご意見承りなど、丁寧に対応している姿に、快い印象を受けた。

その他、店舗内外の設備は次の通りである。

1) 男女化粧室	15ヶ所	2) 身体障害者用化粧室	14ヶ所
3) 喫煙室	14ヶ所	4) エレベーター	5ヶ所
5) エスカレーター	21ヶ所	6) 電話(1階に集中)	6ヶ所
7) コインロッカー・冷蔵ロッカー	6ヶ所	8) キャッシュサービス(ATM)	1ヶ所
9) インターホン	2ヶ所	10) バス停留所	1ヶ所

※ バス停留所は店舗正面にあり、市内中心地区方面や牛田方面、又府中町内を循環する便などが発着している。

ソレイユの建物の構造・つくり、そして上記の各設備の充実から見て、来店客に不自由をかけた、また店舗内の回遊を楽しめる顧客満足に徹した複合商業集積だと感じた。

### ② 業種別テナントの数

ソレイユの業態は専門店を主体として構成されている。

業種別テナントの店舗数は次の通りである。

1) ファッション	61店 (1～3階に出店している)
2) ファッション雑貨、インテリア、インテリア雑貨、インテリア	34店 (1～3階に出店している)
3) フーズ&デリース・ウィーツ	18店 (1～2階のみ)
4) レストラン・カフェ	40店 (1階と3階)
5) ホビカルチャー	10店 (1～3階に出店している)
6) ヘルスビューティ	10店 (1～3階に出店している)
7) シネマアミューズメント	12店 (4階)
8) ベビーキッズ	8店 (3階)
9) サービスクリニック	7店 (1～2階)
10) スーパー・ジャスコ	1店 (1～2階のフロアの約4分の1を占めている。)



スーパー・ジャスコ

## (2) ソレイユが進出した府中町周辺と、広島市広域商圈の変化（中国新聞記事の引用）

近年広島都市圏は、郊外に速いテンポで複合商業集積が誕生している。

平成16年11月18日に、中国新聞社がまとめた「広島市広域商圈調査」は、消費者の買い物動向の分散傾向が顕著になったと指摘している。

広島市広域商圈調査は、広島市と廿日市市、広島県安芸郡4町（府中町・海田町・坂町・熊野町）に住む14歳以上の女性3,000人を対象に8月23日から9月11日にかけて郵送で実施し、回収率は30.4%であった。広島都市圏の商圈と消費者行動の実態を掴むため、1976年から毎年実施している。支持率の計算は、質問書に買い物場所として八丁堀周辺、紙屋町周辺、西部商業地区、広島駅周辺、宇品・皆実周辺、府中町周辺、八木・緑井周辺の7ヶ所を設定し、「貴方が一番よく買い物に行くのはどこですか」と聞いた質問に対する回答者900人余りの回答を集計した率である。

### ① 府中町周辺の商圈

ソレイユが開業したことで初めて調査対象になった府中町周辺は、女性消費者の7.4%の支持



を集めた。30歳代が11.3%で最高。20歳代9.1%、40歳代8.8%とソレイユが「ターゲット」として狙った若い夫婦の年代層を中心に、支持を集めている。

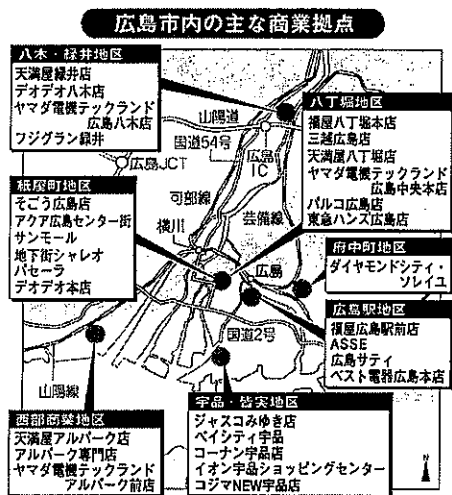
支持層の地域別では、広島市東部地区が21.3%、安芸郡が20.2%と高く広島市北部も14.2%と続いている。

## ② 八丁堀周辺の商圈

買い物をする女性消費者の最も多い繁華街として、25.4%の支持を得て4年連続トップ。

しかし前年より4.1%さがり2年連続で減少しており、1995年の24.5%につぐ低水準となった。年代別で高かったのは

19歳以下と、40歳代で特に50歳代は33.1%と前年より2.2ポイント伸びている。しかし60歳以上は下がっている。



## ③ 紙屋町周辺の商圈

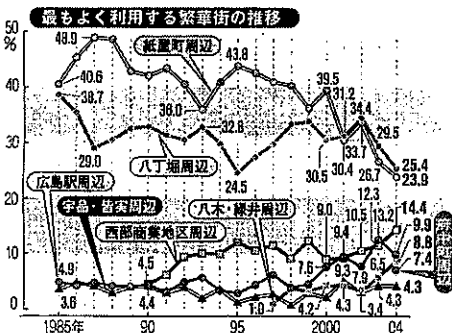
支持率は23.9%で2位。前年より2.8ポイント減少。2年連続のマイナスで、1977年の23.5%に次ぐ低水準。全年齢層で前年を下回った。最もよく買い物で利用する年代は、19歳以下が37.2%、30歳代が19.6%と前年に続いて高い。

## ④ 西部商業地区

前年より2.1ポイント上がって14.4%。広島駅周辺を抜いて2年ぶりに3位に返り咲いた。年代別では19歳以下は5.1%と前年より9.2ポイントマイナス。20歳代も13.0%と7.0ポイント減少。一方で50歳代は16.9%と11.1ポイント上昇、60歳以上も12.3%と5.8ポイント伸びた。

## ⑤ 広島駅周辺の商圈

前年より3.3ポイントマイナスの9.9%。2年ぶりに下がり4位になった。



20～40歳代の支持率が下がった。20歳代は5.2%5.4ポイントと半減。30歳代が9.3%と4.5ポイント、40歳代も8.8%と1.3ポイント夫々下がった。地域別では19.7%と前年より20.3ポイント減少した。

## ⑥ 八木・緑井周辺の商圈

8.8%と前年より2.3ポイント上昇。年代別で最も支持の高いのは30歳代の14.4%で、8.8ポイント上昇。20歳代が9.1%で5.6ポイント、40歳代も11.3%で4.6ポイント夫々上がった。

#### 宇品・皆実周辺の商圈

4.3%で横ばいの状態。従来の広島市東・南部に住む消費者に加え、広島市中央部や安芸郡からの来客も目立ってきている。

### (3)ソレイユ開業による影響と問題点

#### 府中町は...?

ソレイユの開業に際し府中町幹部は、町財政への波及効果を同様の商業施設がある自治体を参考に試算を行った結果、2003年度の法人住民税や固定資産税(家屋分)と比べ、2004年度は3億5千万円の税収増になるとの見込みを表明している。

また雇用拡大や人口増による住民税の増収をも期待し、ソレイユ周辺を「新たな町の顔」と位置付けている。

さらに相乗効果を狙って、府中町は近年中に総事業費約20億円を投資して、図書館、多目的ホールなどの建設計画を進めることを明らかにしている。(中国新聞記事の引用)

#### 他の商圈は...?

広島修道大学商学部長 近藤和明教授は、次のように分析している。

「府中町に開業したソレイユの影響が、主に市内中心部で出た。特に商圈に近い広島駅周辺が大きく落ち込んでいる。市西部や北部は商圈が異なり、ほとんど影響は出ていない。市内中心部が落ち込み、郊外が伸びる傾向は今後も続くと思う。ファッションなど情報発信基地で街のステータスである都心部。一方都心から10km程度離れ、車世代が好んで出かける準都心。消費者は買い物の目的によってこれを使い分けている。両方があるからこそ広島全体として、都市機能が充実し、商圈が広がっている。そして都市として相乗効果を高めるには、中心部と周辺部を結ぶ交通網が必要になる。」

#### 問題点

地域の活性化は、特定の商業集積施設や限定された地区などだけが賑わっても、本当の地域活性化ではない。府中町の場合、地元の商店や住民が共に潤い活気ある町になることが必要ではないだろうか。そのために、ソレイユの集客力を活用する町独自の施策が望まれる。

(米村 洋)

## 第2章 府中町が持っている資源

### 1. 府中町に残っている史跡や伝説

府中の名はかつて安芸の国府が置かれたことに由来している。

国府とは、朝廷が各地に派遣した国司の役所を置いた場所のことで、府中の国府に関する最古の記述は1091年で、少なくとも平安中期には国府があったようである。

府中町内には国府屋敷と伝えられる田所屋敷跡や、田所文書、総（惣）社跡など関連史跡が残されている。当時は役所や倉庫、寺社屋敷が建ち並び賑わったと思われるが、鎌倉幕府の力が強まると共に、政治の中心が現在の安佐南区祇園へ移ったと考えられる。

#### (1) 消えかかっている伝説

##### 原始・古代（律令以前）の伝説

府中町は神武天皇、神功皇后に関する伝説の地として知られており、昭和の初期には神武天皇を祀る「多家神社」が県社に指定されていたこともある。しかしこの先史時代の資料は、現在殆どなく縄文時代の遺跡なども全く発見されていない。

だが府中中学校と町教育委員会に保管されている石器は、明らかに縄文時代の遺物であるとされている。弥生時代の遺跡も発見されていない。しかし鶴江で出土した遠賀川式土器片などの考古資料があったが、現在その所在は不明である。

古墳時代（4世紀頃）後半期の古墳が、上岡田地区一帯に点在している。また八幡地区にも一基あつたが、現在は無い。多分盗掘か造成工事で消滅したものと思われる。

以上のように府中町には、古代の人々の生活を知る文化財は、非常に少なく乏しい。

##### 安芸国府の伝説

安芸国府（国司の役所）が、府中町にあったことを示す地名・遺跡がある。

- 1) 田所屋敷 国庁屋敷であった。40数代続いたと言われる。
- 2) 田所明神社
- 3) 総（惣）社 今の多家神社に合祀された。総（惣）社裏に三昧堂があったようで、近年まで稲荷明神社・石の鳥居・石燈籠があった。「総社跡」の地名が残っている。
- 4) 長福寺 田所家の菩提寺。
- 5) 田所文書
- 6) 安芸郡家 奈良時代の寺院遺跡（府中町薬王寺廃寺跡。現在の道隆寺付近）と、安芸駅（府中町下岡田早馬立）などの遺跡（推定）を有する府中町（安芸郡の中心地だった）にあったと推定されている。

平清盛が一時、安芸国司を勤めていたことから、平家にまつわる民話も残されている。

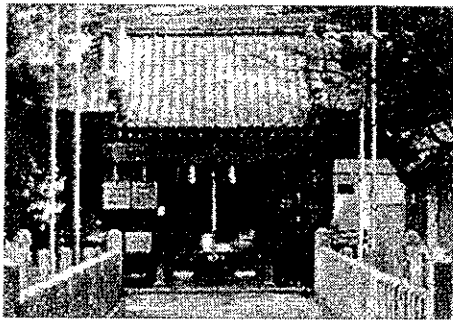
しかし国府が最初から府中町にあったと証明する材料はない。

(2) 静かに時の流れを見つめてきた文化財（タウンマップ府中の記事・写真を引用）



多家神社（たけじんじゃ）

神武天皇を祀る安芸の多家神、千年以上昔の記録が残る。愛称は「えの宮さん」。松崎八幡社を合祀。宝蔵は角木の希少な校倉造りで県の重要文化財。



鹿籠神社（こごもりじんじゃ）

桜の名所として有名。江戸時代、現在の鹿籠踏切近くにあった神社が、後に多家神社境内に合祀され、現在の場所に再建された歴史がある。



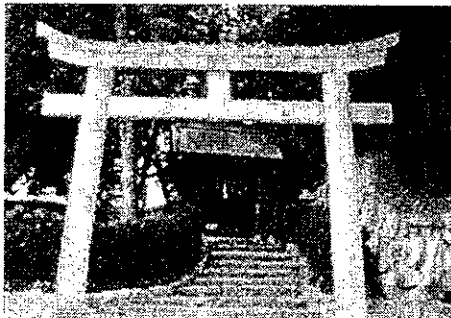
道隆寺（どうりゅうじ）

弘法大師が開いた国分寺「薬師寺」が前身とされ、後に藤原道隆が七堂伽藍を寄進して改名。古文書や薬師如来像などの文化財を所蔵している。



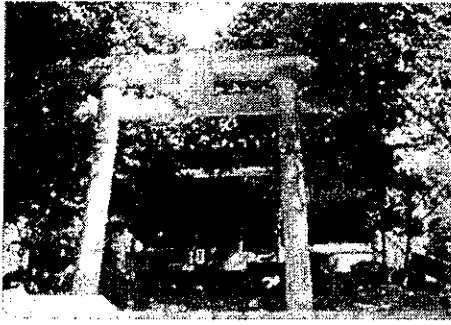
尾首観音堂（おくびかんのどう）

尾首の池のそばにある、十一面観音菩薩を本尊とする観音堂。八幡宮神主が芸州藩の許しを得て、長福寺に譲り渡したとの記録が残されている。



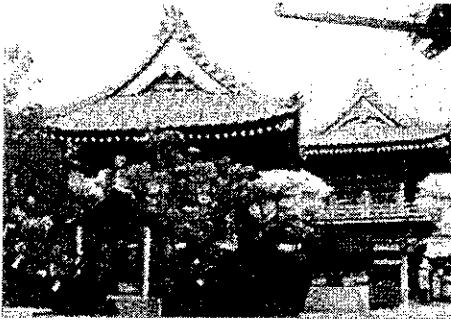
貴船神社（きふねじんじゃ）

多家神社の境内。「貴船」とは水の神で、雨乞いの記録がある。明治の寺社合併で町内12の神社を合祀し、山田稲荷の社殿と鳥居が移築されている。



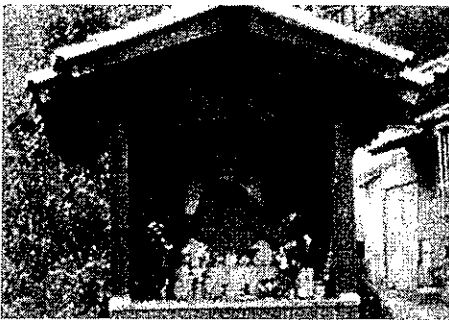
### 水分神社 (みくまりじんじゃ)

水分峡森林公園にある神社。「水分」は「水配り」の意味。地域の水の神として雨乞いの神事が行われていたと、江戸時代の記録が残っている。



### 金剛寺 (こんごうじ)

別名「府中の聖天さん」。弘法大師が本尊。昭和15年に台湾で創立され、能美島、高田郡を経て、昭和30年頃に今の場所に建立された。



### 薬師如来 (やくしにょらい)

道隆寺に祀られており、広島県の重要文化財。温和流麗な寄木造りで、像の胎内に建任元年(1201年)作と墨書きされており、当時の仏像としては希少な存在である。

### (3) 熱気に興じる伝統芸能とお祭り

(タウンマップ府中の記事・写真を引用)



### 山田牛祭り (やまだうしまつり)

700年前より伝わる祭り。五穀豊穡を願い、竹籠を布で包んだ2頭の牛を多家神社に奉納。数年おきに4月開催し、140人の行列が繰り出し、熱気溢れる雰囲気になる。



#### 山田十二神祇（やまだじゅうにじんぎ）

300年前より伝わる伝統芸能。神楽保存会によって復活した。子どもによる神楽も盛んに開催。クライマックスに大鬼が登場する勇壮な神楽である。



#### 夏越し祭り（なつこしまつり）

夏の峠を越す7月の最終土曜日に、多家神社で催される無病息災祈願の儀式。藁の人形を手に持ち、大きなカヤの輪を三回くぐり汚れを払う。



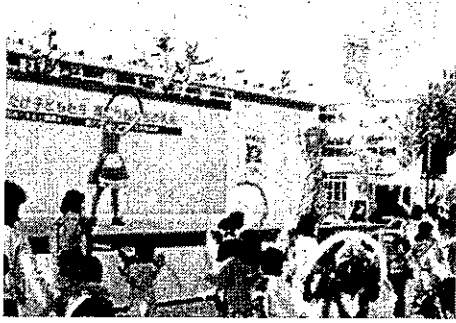
#### 亥の子（いのこ）

旧暦10月の初亥の日。五穀豊穡や家内安全を祈って、子どもたちが宝珠石に縄をつけ、亥の子の唄を歌いながら家々の門口の土をついて回る。今は、多くの道路が舗装されたため、実施されることが少なくなった。



#### かっぱ府中町民祭り（かっぱふちゅうちょうみんまつり）

10月上旬。「かっぱ」とは町花「つばき」の俗称。「商店街」がかっぱ神輿パレード、かっぱ音頭、かっぱ踊りなどで賑わう。



### つばき祭り (つばきまつり)

11月初旬に行われる府中町の「ふるさと祭り」。郷土芸能や歌謡ショー、パレードなど、趣向を凝らしたさまざまな催しが開催される。

(米村 洋)

## 2. みくまり峡

みくまり峡は、広島駅からバスまたは車で約20分の所にあり、府中大川の上流にある清流である。「みくまり」とは「水を配る」の意味で水分峡（みくまり峡）の入口近くにある水分神社は地域の水の神様として、信仰されている。江戸時代には雨乞いの儀式が行われたと古文書に記録されている。

水分（みくまり）峡は、その溪流を中心にし、周辺の森林を含めて水分峡森林公園を形成している。付近は、豊富な鳥類が数多く生息し、また樹木や草花の種類も多く、その宝庫と言われている。また、水分峡に沿って草摺（くさずり）の滝、石ころび池、振打岩などがあり、それらを結んで遊歩道、登山道、キャンプ場、展望台等が設置されている。みくまり峡入口には広い駐車場があり、春、夏、秋のシーズンには訪れる人が多い。

(千早 格郎)

## 3. 揚倉山健康運動公園

平成8年、ひろしま国体府中大会が開催されたとき、サッカー競技場として建設された。府中町の中心からやや山手に入った所、府中町から広島市安芸区畑賀へ抜ける県道のほとりにあり、十分な広さを持った公式の競技場である。

府中町が運営管理しているが、十分な駐車場がないこと、公共の交通機関が通っていないこと、更衣室・用具倉庫などの管理施設がないことなどのため現実にはほとんど利用されていない。

広島市の市街地が一望に見える小高い山の中腹にあり、風光明媚な所に位置している上に、住宅地から少し離れているので、晴れた夜はとても星空が美しく、夏は自家用などで星を見に来る家族も多い。スポーツやレクリエーションに多くの人に活用してもらえば、有効な観光資源になるであろう。

(千早 格郎)

### 第3章 先進事例

府中町がもつ自然環境、特に水分峡付近を活用するための参考事例として、広島市北隣の豊平町どんぐり村、広島県山間部の中心庄原市の備北丘陵公園、広島市の西隣廿日市市の観光開発を調査した。その他として、人と自然の共存のためのビオトープ、大型商工業と共存できるオルゴールをとりあげた。また、特産品の開発、史跡名勝のPR、その回遊手段としてのサイクリングについて調査した。

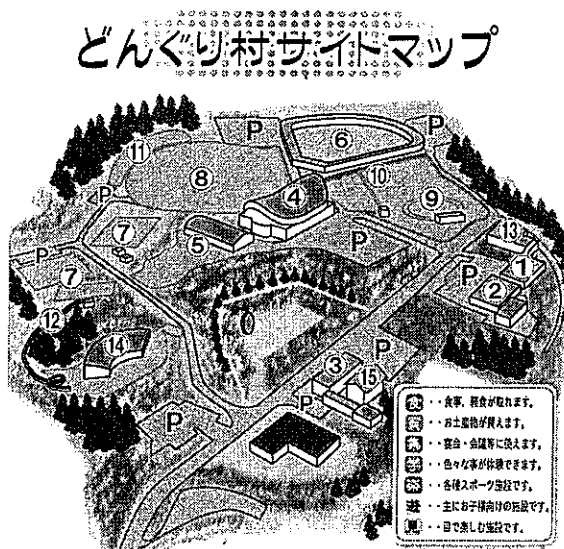
#### 1. 豊平町

豊平町は平成6年、道の駅「豊平どんぐり村」の認定を取得。現在“ふれあい公園とよひら「道の駅」豊平どんぐり村（以下豊平どんぐり村）”として、遠方からの観光客を多数誘致している。

本稿は筆者らが現地を訪問視察し、(財)とよひらふれあい公園協会の職員と面談した際に頂いた、“ふれあい公園とよひら「道の駅」豊平どんぐり村”概要文書と“大自然に囲まれて、身も心もリフレッシュ「道の駅」豊平どんぐり村”パンフレットの記事及び写真を引用させていただいた。

協会職員の丁寧な説明や対応に感謝すると共に、食べたそばの美味しかったのが印象に残った。

##### (1) 豊平どんぐり村の施設状況



この「道の駅」事業の始動は、昭和60年の面積196,000㎡の用地購入から始まり、以後平成8年度現在41億7千万円の資金を投入している。

豊平どんぐり村の運営管理者は、豊平町及び財団法人豊平ふれあい公園協会(資本金3,500万円、理事6名、監事2名、評議員6名、職員5名、臨時職員12名)である。

そして豊平どんぐり村には、15ヶ所の施設が設置されている。





① どんぐり荘新館

食事・研修・宿泊・宴会などの利用に対する施設で、豊平町特産品も販売する。食事処「龍頭の里」の手打ちそばが人気を集めている。

利用料金も手頃な金額で利用しやすい。管理事務所もここにある。



② どんぐり館

手打ちそば処「どんぐり庵」で、豊平特産のそばが食べられる。また「とよひらそば道場」で、そば打ち体験ができる。



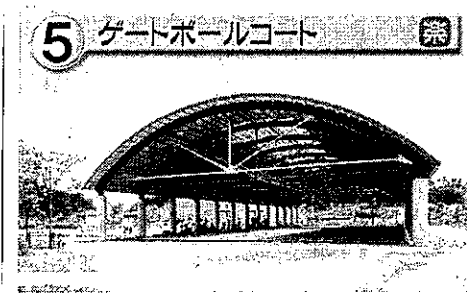
③ ふるさとの家

町内の特産品を売っている民家風の建物で、ここのソフトクリームは特に美味しくて絶品と言う評判がある。



④ とよひらウイング

バレーボール、バスケットボール、テニス、バトミントン、卓球などの各種競技ができる体育館で、音楽、照明、吊物装置などを備えた本格トレーニングジムである。またエアロビクスなど豊富なプログラムを用意した広いスタジオやシャワールーム、ロビーなども完備している。



⑤ ゲートボールコート

グリーンの屋根が印象的なゲートボール専用コートで、屋外4面、屋内2面、用具も備えられている。



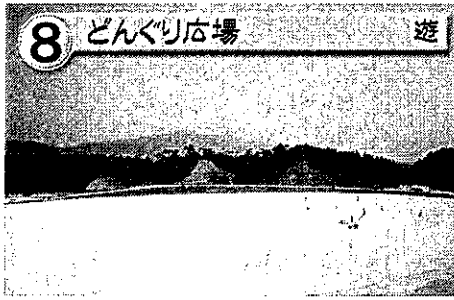
⑥ どんぐりスタジアム

両翼 91mセンター120mの本格的な野球競技場で、バックネット裏には観覧席も備えられている。



⑦ テニスコート

屋外6面でナイター設備も完備されているコートである。



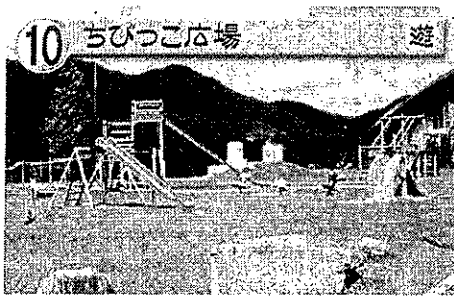
⑧ どんぐり広場

約2万㎡の大広場で、イベントやスポーツ大会の開催など、多目的に利用できる。



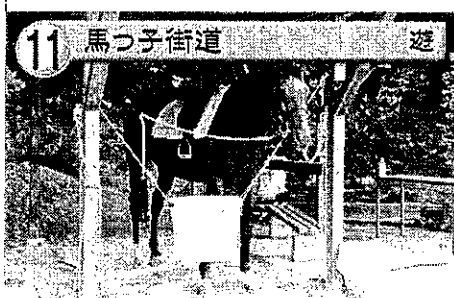
⑨ 野外ステージ

イベント、コンサートに最適で、前面にはグランドゴルフコースも備えられている。



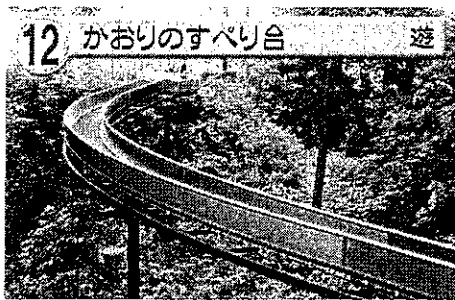
⑩ ちびっこ広場

すべり台、ブランコ、アスレチックなど多種類の遊具施設があり、まさにちびっこ天国である。



⑪ 馬っこ街道

日曜日・祝日に、ポニー、サラブレッドに乗って、自然の中を散歩する癒しの気持ち良いコースである。



⑫ 香りのすべり台

ハーブの香りに包まれた全長 110mのローラーすべり台で、子どもたちの人気の高い施設である。



⑬ どんぐり荘

温泉に入ってゆっくりくつろぎの癒しの他に、会議・研修・宿泊もできる。



⑭ どんぐり資料館

米づくりをテーマにした資料館で、昔使われていた農作業の器具などが展示されている。



⑮ どんぐり絵画館

元、日展会員 故武永慎雄画伯並びにご家族のご厚意により、寄贈を受けた画伯の「ふるさとの家」を主体にした作品 42 点を展示してある。

(2) 豊平どんぐり村の利用状況

① 利用者数

平成 8 年度の調査データ - によると、各施設の利用者総数は約 33 万人で、過去 4 年間に平

均して年 16%利用者が増えている。(参考 豊平町の人口は 4,475 人)

年代別利用者率 (平成 8 年度調査データ)

1)20 歳代	21%	2)30 歳代	22%	3)40 歳代	21%
4)50 歳代	16%	5)60 歳代	12%	6)その他	8%

性別利用者率

1)女性	59%	2)男性	41%
------	-----	------	-----

地域別利用者率

1)広島市	64.5%	2)広島市外市町村	15.3%
3)山県郡内の町村	15.1%	4)広島県外	6.0%

来園者の目的

1)道の駅にくること	25%	2)休憩	15%
3)食事にきた	25%	4)標識を見たので	10%
5)トイレの利用	15%	6)その他	10%

(3)豊平どんぐり村のイベント

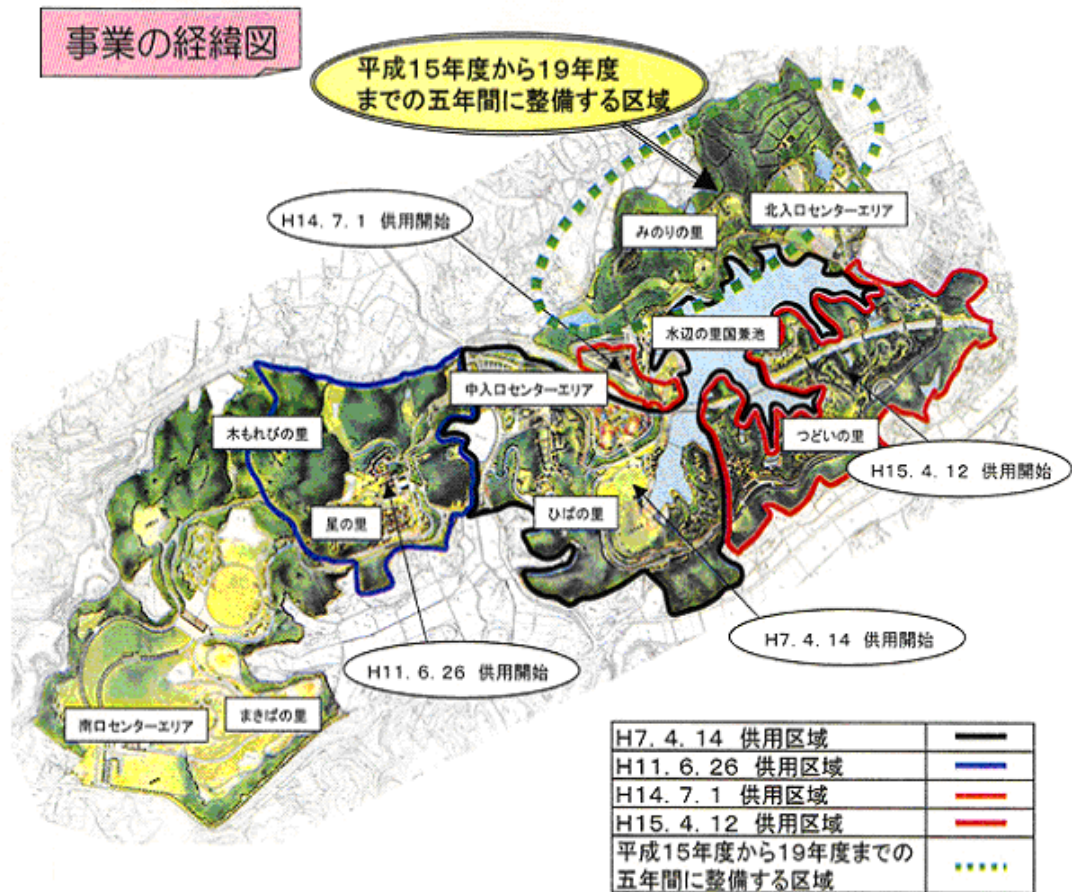
カラオケ大会	.....	4 月初旬 (協賛)
春を食べる会	.....	5 月初旬
どんぐり春季テニス大会	.....	5 月中旬 ~ 下旬
どんぐり G B リーグ戦	.....	6 月 ~ 9 月
ふれあい囲碁大会	.....	8 月中旬
どんぐり秋季テニス大会	.....	10 月中旬 ~ 下旬
どんぐり少年野球大会	.....	11 月下旬
そば祭りとよひら	.....	11 月下旬
ふれあい新春囲碁大会	.....	1 月中旬

(米村 洋)

## 2. 国営備北丘陵公園

### (1) 概要

国営備北丘陵公園は広島県庄原市にある中国地方唯一の国営公園で、国土交通省が整備を進めており、平成7年4月14日に開園した。



庄原市は中国地方のほぼ中心に位置しており、公園は、当初、80.0haであったが、現在は平成11年度にオープンした備北オートビレッジ、平成15年に追加オープンしたつどいの里（グラウンド・ゴルフコース等）を含め178.8haが開園している。平成19年くらいまで整備計画があり、約340haの広大な公園となる予定である。

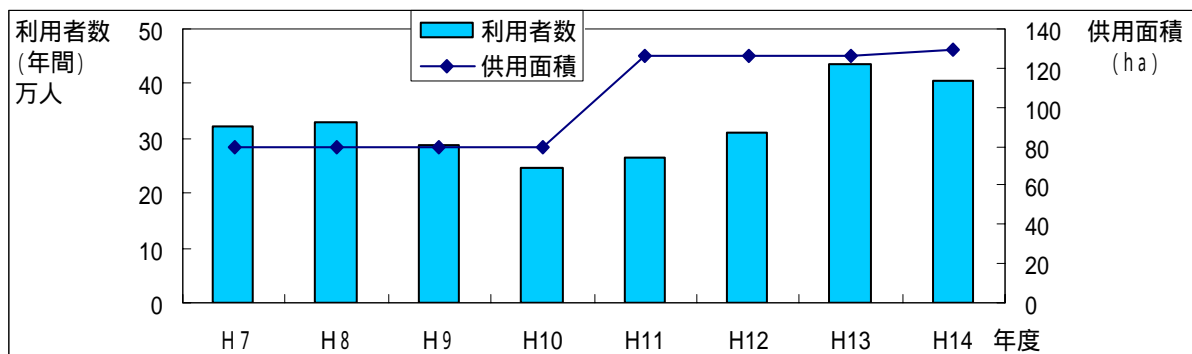
「ふるさと・遊び」をテーマに、「ようこそ花と森とふるさとの国へ」のキャッチフレーズのもと1年を通して楽しめる公園作りをしている。様々な施設、イベントや季節の花々等豊富で、リピーターも多い。各地から年間約40万人の人々が訪れている。しかもそのうち、庄原市民の入場者は僅かで、ほとんどの人が市外からの来場者である。（参考 庄原市の人口20,469人）

公園は国が所有しており、国土交通省傘下の(財)公園緑化管理財団が管理しているが、運営は庄原市に委託され、実務は(株)グリーンウィンズさとやまが行っている。(株)グリーンウィンズさとやまは、庄原市、総領町、庄原農業協同組合、広島県酪農協同組合など7団体が出資して設立さ

れた会社である。

庄原市は、平成6年までは10万人強で推移していたが、当園のリピート来園者を増やすと共に隣接の庄原さくら温泉(かんぼの郷)、食彩館しょうばらゆめさくら、上野公園などのオープンにより平成15年の庄原市の入り込み観光客数は100万人を突破している。市では丘陵公園の春、秋祭りや大型野外コンサートの開催などイベント充実に加え、不景気によるレジャーの「安近短」志向の高まり、三施設ともリピーターが多いこと等が、観光客増を推し進めたと見ている。

図表7 国営備北丘陵公園の利用者数・供用面積グラフ



## (2)ハード整備

### 施設

1)中の広場(ビジターセンター、サイクリングセンター、中の茶屋、布滝・千枚田)

2)花の広場(花畑)

3)ひばの里

(比婆さとやま屋敷、農家2棟、水車小屋、神楽殿、参集殿、水田、工房3棟)

昔懐かしい田園、川面が広がっている。その中に、昔風の建物が並び、神楽の公演や各種体験教室等を開いている。ビオトープが近くの小学生の協力で整備された。

4)林間アスレチックコース

5)大芝生広場(芝生広場、ちびっこ子供ゲレンデ、きゅうの丘)

6)つどいの里

(花木園、グラウンド・ゴルフ、アドベンチャーの森、水辺サンクチュアリー)

7)星の里(備北オートビレッジ、林間散策路)

備北オートビレッジは「日本オートキャンプ協会」より五つ星を認定されている。予約の窓口は別に設けており、管理棟、一般カーサイト、キャンピングカーサイト、フリーサイト、コテージ、シャワー棟、遊具等充実している。レンタル用品も用意されており、キャンプ初心者から、ベテランまでのニーズに応えている。

今後供用予定としては

- ・みのりの里
- ・北入り口センターエリア

価格表

1)入園料

	一般	団体
大人(15歳以上)	400円	280円
子供(6歳以上15歳未満)	80円	50円

2)駐車料

大型	普通	二輪
1,020円/日	310円/日	100円/日

その他貸自転車・電動補助自転車あり

3)備北オートビレッジ 施設

a.施設維持費 1泊につき

	一般	団体
大人(15歳以上)	700円	580円
子供(6歳以上15歳未満)	200円	170円

b.オートキャンプサイト

	区画数	設 備	駐 車	料 金
一般カーサイト	38区画	電源、流し台(調理台) 上下水道	2台分(車両横付) 2台目から1,000円追加	1泊/3,000円
フリーサイト	21区画	炊事施設は最寄のト イレ炊事棟を利用		1泊/1,500円
キャンピングカ ーサイト	13区画	電源、流し台(調理台) 上下水道	有り	1泊/4,000円
デイキャンプ	デイ利用は9:30~公園閉園時間 1サイトの利用は、1家族最高10名まで			1,000円



c. 宿泊施設

	棟数	設備	料金
コテージ	4人用/15棟 6人用/4棟	キッチン(給湯)、水洗トイレ、温水シャワー、バス、ベッド、エアコン、テレビジャック、電源、ガスレンジ、冷蔵庫、洗面所	4人用 1泊/15,000円 デイ利用/7,500円 6人用 1泊/18,000円 デイ利用/9,000円
常備トレーラーハウス	6人用/1棟	キッチン(給湯)、水洗トイレ、温水シャワー、ベッド、エアコン、テレビジャック、電源、ガスレンジ、冷蔵庫、洗面所	1泊/15,000円 デイ利用/7,500円

d. レンタル用品及び各種利用料金

1) レンタル用品

品名	料金	数量	規格
テント	3,000円	10	5人用
メッシュタープ	1,500円	10	
ハキタープ	1,500円	2	
4シーツ シュラフ	1,000円	80	封筒連結型
3シーツ シュラフ	500円	-	封筒型
毛布	500円	70	
ガスランタン	1,500円	10	燃料は実費購入
電池ランタン	500円	10	電池別途 (売店にて販売)
ツイバーナー	1,500円	10	ガスカートリッジ式(燃料別)
BBQコンロ	1,500円	10	炭用コンロ(燃料は別)
テーブル	800円	10	0.7m x 0.9m
椅子	300円	40	
クッカー	500円	20	鍋3ヶ、フライパン1ヶ、ザル1ヶ
手ぶらセット	10,000円	-	テント、シュラフ4個・テーブル椅子4脚、ロールマット2枚、電池ランタン、ツイバーナー、クッカー、調理用具セット

品名	料金	数量	規格
ロールマット	250 円	10	2m × 1.2m
延長コード	250 円	10	10m
枕	300 円	30	
ファイヤーグリル (焼き火台)	500 円	10	
T V	1,000 円	10	14 インチ
調理器具セット	1,000 円	10	包丁、まな板、お玉、しゃもじ、フライ返し、菜箸、ビューラー

## 2) その他各種利用料金

電源		500 円	一般カー、キャンプ場サイトに完備
シャワー		100 円	5 分間
お風呂	大人	300 円	
〃	小学生	200 円	
〃	幼児	100 円	3 歳以上
コインランドリー	洗濯機	200 円	
	乾燥機	100 円	
M T B (2 時間)	大人	500 円	
	小人	250 円	
ディスクゴルフ	1 人	100 円	

## (3) イベント等ソフト面の充実

### 花など季節の催し

春夏秋冬の花々、特に色とりどりの春のチューリップと秋のコスモスは夜間ライトアップするなど圧巻である。

冬は、イルミネーションで幻想的。四季折々楽しめる。

### 歴史や文化とのふれあい

たたら鉄作り体験、太鼓競演会、神楽、とんど焼き、わら細工体験、木工・竹細工教室、陶芸教室、豆腐作り、こんにゃくづくり体験、柏餅作り体験、そば打ち体験等が昔懐かしい屋敷、茅葺き農家、工房等で楽しめる。

### レクリエーション

アスレチックコース、グラウンド・ゴルフ、カヌー（体験のみ）、サイクリング、ちびっ子

ゲレンデ(人口芝でのそりすべり)、ジェットローラー・スライダーなど、大人から小さい子供まで遊べる遊具が多数。

ライブ(コンサート)

浜田省吾、スマップ、ミスター・チルドレン、ドリームズ・カム・トゥルーなどのライブが開催され、その都度2万人を超える入場者があった。

#### (4)当公園で望まれている施設やサービス

(当公園WEBページ「平成14年度国営備北丘陵公園利用者アンケート集計業務」より抜粋)

来園の動機

「花が咲いている」「自然が豊か」「林間アスレチック・芝生広場」「安価で1日楽しめる」等が多く、自然とのふれあいを来園動機としている割合が高い。

今後充実を希望する施設

「花壇」「遊具」「レストラン」の順位。

今後希望する遊び

「果物狩り」「小動物とのふれあい」「バター作り体験」「乳搾り体験」等。

アンケート結果より

アンケート結果を反映しているのか、徐々に整備されている。1日で回りきれず、キャンプ等で滞在するか、リピートしてこないと全部は体験できない。また、今後「みのりの里」にて「果樹園」や「里山の保全」など、整備供用予定である。

感想

丘や池などもともとあるものを生かしたり、花壇や芝生、樹木の手入れをしたり、開園のための整備もさることながら、自然を相手にし、イベントを企画するなど、開園してからの管理運営について色々な工夫をしている。1町や1市、1企業では、投資の金額、運営のノウハウがなかなか準備できないので実現は難しい。官と民が連携して、しっかりとした基本理念や方針のもと、徐々に進めていく必要がある。ここでは、基本理念の「周辺環境との調和と連携を図り、森と池に囲まれた緑豊かな自然の中で、中国地方の歴史や伝統文化とのふれあいや多様なレクリエーション活動を通じて、人間性の回復と向上の場となる公園とする」が、実現されている。

また、ふるさとの産品や祭りを掘り起こす場となっており、身近なもの、古いものの価値が再認識されている。売店、体験の場、イベント、運営のスタッフ等雇用も生み出している。

今後平成19年までに、ハード面は国兼池や広大な樹林地等の自然的資源を生かして整備を進めるようだが、ソフト面である企画・運営は、来客者の声を聞きながら、間断なく改良、充実していくものと思われる。

(西方 康子)

### 3. 廿日市市

#### (1) 概況

廿日市市は、広島市の西隣にある人口9万人の市である。従来、佐伯郡の行政の中心であり、郡役場の他に官庁の出先機関が存在していた。また、木工の盛んな町であったので、1970年には木材港や木工団地が整備された。更に1974年には廿日市ニュータウンの開発が始まり、次第に住宅地として発達し、1988年には市制が施行された。人口も四半世紀で2倍以上増加し73,000人になり、昨2003年山側の佐伯町、吉和村と合併し、9万人を超えるに至った。

都市化が進むにつれ、旧商店街はさびれる一方、ロードサイドのワンストップショップや専門チェーン店が立ち並ぶようになるのは、いずれも同じ傾向である。

来年度は隣接する大野町や対岸の宮島町との合併が予定されている。

#### (2) 観光開発

都市化が進む一方で、史跡や自然を保護し観光客誘致も重要である。廿日市観光協会では従来から『はつかの市』（毎月20日に開かれる市で、市名の由来となった伝統的行事）や『ロマンのこみち探訪』を定期的で開催する他、各種イベントを企画し、2ヵ月1回の『観光だより』を発行してPRしている。また、佐伯町、吉和村の合併で景勝地が拡大したので『観光マップ』を発行したり、地方紙に全ページ広告を掲載したり、PRにも努め活性化を図っている。

また、平成16年11月から平成17年2月末の4ヶ月にスタンプラリーを行って賞品を出す等観光地巡回を奨励している。その中の景勝地数箇所を選んで、特徴を付して以下紹介する。

##### 旧廿日市市街地区

- 1) 洞雲寺 …………… 鎌倉時代に建立、陶晴賢等戦国武将の墓が多い。
- 2) 桜尾城跡 …………… 巖島神社主の居城、春は桜の名所
- 3) 速谷神社 …………… 安芸の国一の社格を誇る神社、交通安全の神として名高い
- 4) 県立木材利用センター・木材加工の町として展示、販売、木工教室の開催等を行う

##### 瀬戸内海国立公園極楽寺山地区

##### 1) 極楽寺

毛利元就により再興され、日本最大の木造大仏がある。山頂から瀬戸内海が見渡せる。

##### 2) 蛇の池周辺

キャンプ場には5人用のテント40張が設置可能な床板張りの施設がある。キャンプに必要な用具はすべて管理棟で貸し出し可能である。もちろん、水道、炊事場、便所もある。管理棟では、バーベキュー用品の貸し出しも行いうほか、特産品の販売も行っている。

睡蓮のシーズンには、写生会、フォトコンテスト、バーベキュー大会等を催している。

極楽寺山キャンプ場 施設・用具使用料金表

施設名	規格	料金(円)	利用時間
テント(1張)	5人用	2,620	午後2時～翌午後1時
炊事用具(1セット)	5人用	1,050	1日
シャワー	1回(3分)	100	使用時間は午後9時まで
バーベキュー(大)	10人分	700	ドラム缶を半分に切ったもの(網付き)
バーベキュー(小)	5人分	500	鉄板(網付き) 40セットあり
ランタン	1日	200	電池別売り
毛布	1枚	200	
ござ	1枚	50	
やかん	1個	100	
なべ・飯ごう(5合)	1個	200	
炭	300g	500	
まき	15本	300	長さ20cm位の丸い木
その他の炊事用具	1個	100	

[極楽寺山キャンプ場宿泊料金減免について]

教育・訓練が目的であること

小・中・高校生が対象で10名以上の団体

用具も減免の対象である。

炊事用具セット(5人用)一覧

No	用具	形式	数	No	用具	形式	数
1	ランチ皿(角)	A体- AT226	5	8	ステンス ざる	27.5	1
2	柄付きコップ	A体- 900 X 46	5	9	ステンス ボール	30	1
3	スプーン	ステンス 製	5	10	お玉		1
4	プラスチックまな板	370 X 210 X 15	1	11	アルミ 鍋	3.4 ㍓	1
5	ステンス 包丁	6寸 A体- 25-3	1	12	アルミ 鍋	5.8 ㍓	1
6	平式飯ごう		2	13	バスケット	A体- 43-1	1
7	しゃもじ	A体- 17-2	1	14	火ばし		1

### 3)アルカディア

極楽寺山を下った所に、アルカディアビレッジと称する温泉、宿泊、研修会場を設け、隣には体育館を設置している集合施設がある。市役所前発JR廿日市駅経由の無料送迎バスを運転している。

旧佐伯町地区

#### 1)万古溪

深い溪谷とふぶきの滝など森林浴やハイキングが楽しめる。付近には、所山温泉、小瀬川温泉、岩倉温泉、キャンプ場、岩倉ロッジがある。また、佐伯国際アーチェリーランドがある。

旧吉和村地区

#### 1)ウッドワン美術館

多くの著名作家の美術品を収蔵している。中でも最近全国的ニュースになった岸田劉生の『麗子の像』、ゴッホの『農夫』も当館が落札し展示している。陶磁器は隣接したマイセン陳列館に展示されている。

#### 2)クヴェーレ吉和

ウッドワン美術館に隣接した温泉宿泊施設である。東証一部上場の合板製造業ウッドワン(旧住建産業)の関連法人が設立した。近くには『めがひらスキー場』もある。

#### 3)県立もみの木森林公園

泊まって、遊んで、森を満喫しよう、との目的で設立された公園である。サイクリング場、デーキャンプ場、湿原、テニスコート、グラウンド、バーベキューテラス、冬場のスキー場、民族資料館等を備え、宿泊施設もある。

以上、数例を挙げたが総括して云えることは、市街部の独立した名勝地は別として、郊外のもは自然と共存できると共に宿泊施設を有し、団体客を誘致するための体育・研修施設を併設する等工夫がなされている景勝地が多いと云える。

(川北 光雄)

## 4.その他

### (1)ビオトープ関連

最近色々なところで、ビオトープを作る動きが出ている。ビオトープに対する思いは夫々違ってはいるが、地域の住民や子供が集まって、それぞれ役割分担・作業分担を決め、できるところからゆっくりと進めている。新聞で紹介された事例を紹介する。この先進事例を参考にしていけば、たくさんの費用をかけないで、その地域の特徴を出した、自分たちの・皆に愛されるビオトープが出来上がると確信している。

## 1) ビオトープとは

里山は、人と自然が共存してきた日本のふるさとの原風景であり、自然観察や遊び空間として最適な自然なのである。

「ビオトープ」は、「野生生物の生活空間」、「草・虫・動物・人間などの生態系の構成員が生きていく空間」といった意味に用いられている。

## 2) ビオトープの活用

### a. 共生

自然界の生き物と直接つきあうことによって、自然界のしくみや動物の行動に気づき、生き物そのものの生活の仕方や特徴を知り、生き物との共生の仕方を身につけることができる。

### b. 循環

自然界における生産者である植物が作り出した有機物は、消費者である昆虫たちのような動物に摂取され、より高次の消費者たちへ渡される。

### c. 多様性

生物の多様性は、遺伝子、種、生物群、生態系における多様性だけでなく、生物の生活様式が多様であり、原始的な種から人までのさまざまな生物が同じ空間に生存しているという階層的な多様さも含んでいる。

### d. 野生動物の保護

野生動物は生息環境が悪くなると移動するか、または死んでしまう。身近な存在であった動植物には、数を減らし絶滅の危機にさらされているものも少なくない。

## 安佐南区の住民グループの活動（中国新聞から）

安佐南区を縦断するように流れる八木用水に、以前すんでいた生き物を取り戻そう…。安佐南区西原4丁目の住民らでつくる「八木用水の復活を願う会」が、実験用の水路をつくり、ボランティアで用水の環境整備に取り組んでいる。

メンバーら11人が22日、「八木用水の復活を願う会」の事務所に集まり、事務所周りの幅約40センチ、長さ約36メートルの実験用の水路を観察した。八木用水と同じく三面コンクリート張り。昨年3月につくり、水草を植えて、メダカ・フナやドジョウなどを放流した。

「メダカが子を産んでいる」「水草が増えたねえ」など、網とバケツを手にしながら実験の成果に大喜びで、今後も観察を続ける。



用水は、八木から古市、西原を経て長束までの長さ約16キロメートルの農業用水である。大きな手を加えず、魚のすむ環境を取り戻すことを目標にしている。さかなのすみかとなるよう、合成樹脂製の凝灰岩の設置を認めるよう市などに働き掛けていく予定である。会長の山崎和幸さんは「用水に魚が泳ぐ姿を子供たちに見せてやりたい」と意気込んでいた。

廿日市市の住民グループの活動（中国新聞から）  
廿日市市の宮園小学校にビオトープづくりを計画している住民グループ「ふるさと宮園ビオトープの会」（浅原弘之会長）が15日、児童たちと広葉樹のアラカシの苗木づくりを始めた。



児童38人と会員10人が参加し、枯葉を集めて作った腐葉土を鉢代わりの牛乳パックに入れ、ドングリ3個ずつを埋めた。春には芽が出る予定で、苗木に育った後、ビオトープに植樹する。3年生の広実修一君は「大きく育つように世話をがんばる」と期待していた。

ビオトープの広さは宮園小学校の校庭の1部約千平方メートルである。14日にはまず高さ7メートルのアラカシの成木を記念植樹し、シンボルとした。児童から池や樹木の配置などのアイデアを募集中で、来年3月ごろに計画をまとめる。浅原会長は「たくさんの意見を集め、理想のビオトープにしたい」と話している。

（河田 博夫）

## (2)オルゴール関連

### オルゴール関係のビジネス事例

#### 1)店舗販売

##### a.特徴

立地、近隣の環境にもよるが、品揃えの深さと広さが必要であるので、オルゴール単独店として、品揃えのボリュームが要求されるので、店舗販売のみでは難しい。

##### b.内容

a)既製品を仕入れて販売

b)メカ部分を仕入れて箱は自前。箱はオリジナルで特徴を出している。

c)箱にかかれたキャラクターや象嵌などの細工に特徴を持って、宝石箱やフォトフレームとして利用する商品を扱う。

d)自分のため、ギフト用、お土産用として利用してもらう。

センスのよいラッピングやメッセージカードのサービスをして差別化。

##### c.事例

a)商店街やショッピングモール内のインテリア小物店等で、他の商品と共に陳列。



b)観光地のお土産。

## 2)総合体験型施設

### a.特徴

オルゴールに関することなら何でも品揃え、体験を通してよりオルゴールに興味を持たせる。半日から1日中楽しめる。少々遠隔地でも山や湖等の自然に囲まれたホテルと共同で、滞在型顧客を取り込んでいる。

### b.内容

#### a)オルゴール販売

展示販売 お土産、ギフト用。ラッピング対応

#### b)手作りオルゴール組立体験

学校単位で施設を訪れ、好きな曲や箱を選び、手作り体験を楽しんでいる。

#### c)手作り体験

オルゴールの部品を組立、箱に入れ、自分だけのオルゴールを作る。

#### d)各種体験

手回しオルガン、ピアノ、蓄音機の各種体験

#### e)ミュージアム

マイコレクション、演奏会等各種イベント

#### f)ネット販売

(詳細は 3)に記載)

### c.事例

#### a)伊豆オルゴール館(静岡県)

#### b)浜名湖オルゴールミュージアム(静岡県)

#### c)宗像市オルゴール館 Litte Bear(福岡県)

## 3)オンラインショップ(ネット販売)

### a.特徴

WEBページにてオンラインショップ。宅配業に委託しての代金引換、コンビニエンスストアにての決済が多い。

### b.内容

#### a)圧倒的な情報量と品揃えで展開。

#### b)実店舗にて販売。

### c.事例

#### a)オルゴール屋ドットコム(福岡県)

#### b)ハルモニアオルゴール

#### 4)メカ製造

##### a.特徴

オルゴールのメカに特化し、製造販売している。

さまざまなオルゴール館へ部品提供している。

##### b.内容

a)18 弁等は、定番の曲目を揃え、即納入可能。

b)オリジナル曲、あまり出ない曲、高級品、精巧なものは受注生産。

c)卒業や同窓会の記念品として、校歌のオルゴールの製作。

(編曲、版づくり等に手間がかかるものの、数がまとまる。支払等取引条件に信頼が置ける。次回以降は版を活用できる。)

##### c.事例

a)株式会社三協精機製作所

b)株式会社オルゴール

c)田代音楽工房(長野県)・・・ディスクオルゴールの製造・販売。

(西方 康子)

### (3)特産品関連

ハンバーガー店・手作りで個性競う(日本経済新聞から)

長崎県佐世保市で手作りハンバーガー店が県外からの観光客の人気を集めている。個性的なハンバーガーを出す店が市内あちこちにあり、週末になると有名店は1～2時間待ちの行列ができるほどだ。テレビや雑誌でも取り上げられ、この1年ほどで大きく客足が伸びているという。「休日には大阪や鹿児島、四国各県と様々なナンバーの車が集まる」というのは米軍基地にほど近いハンバーガー店「ヒカリ」を経営する藤谷英則さん。鶏肉を使ったジャンボバーガーが人気で、週末などは1日に500食を販売するという。

佐世保は1950年前後に米海軍関係者から調理法を教わってハンバーガー店ができた歴史を持つ。当時から続く店は少ないが、ハンバーガーを売り物にする店は市内に20店。手作りベーコンを売り物にしたり、アボガドのスライスをステーキに挟んだり各店が個性を競っている。県外からの集客増は2002年にハンバーガー店を紹介した地図を作った市などの集客策が実った形だ。

ニュー和菓子・高校生が提案(中国新聞から)

高校生に受ける売れ筋商品を教えます。地元企業の新商品開発を手伝う「マーケティング・チーム」を広島市立広島商業高校の3年生5人が結成し、24日、手始めに西区の和菓子製造「鯉城餅」に提案を持ち込んだ。「普段はあまり、和菓子を食べない」という男女5人の生徒が考えた新商品は、カボチャをあんに混ぜた「かぼちゃもち」、あんと甘だれの2種類の味

を楽しめる「つけだれもち」。若者が買いたくなるような色つや形、売値もアドバイスした。

提案を聞いた南郷サヨ子社長たち40～60代の同社幹部3人は、「かぼちゃもち」の発想を面白がった半面、「アイデアより、売れるかどうかの結果がすべて。『絵に描いたもち』じゃだめ」「どの世代をターゲットにしている？」など、甘さも指摘した。



同チームのリーダー青原由佳さんは「鋭い質問に、言葉が詰まった。実社会はやっぱり厳しい」と言いながら、アイデアの練り直しに意欲を燃やしていた。

同高の選択コース「起業基礎」の授業。同高の非常勤講師で、地元企業にも顔の広い西区の総合企画会社社長河野上和広さんが橋渡しをした。鯉城餅は今後、アイデアの幾つかを商品化し、「生徒には、売る厳しさも味わってもらおう」という。

わが島ブランドに新風・オコゼ養殖や果物加工・旧3町の特産下地（中国新聞から）

瀬戸内海に浮かぶ、人口約9,800人の広島県大崎上島町。かんきつに加え、ブルーベリーや海産物など特産品の売り込みに島内外で力を注ぐ。旧大崎、木江、東野の3町が2003年4月に合併して1年半。豊富な特産に加え、「さらに大崎上島ブランドを増やそう」と、土産物開発や全国的にも珍しいオコゼ養殖など新たな動きが出ている。

旧木江地区の沖浦港の観光物産館。9月中旬から毎週土、日曜日に、島々を結ぶ「せとうちおさんぽクルーズ」の高速船で訪れる客でにぎわう。一角に海産物や果物の加工品、手作りしょうゆ、ミカンなどが並ぶ。町観光協会の平原淑春会長は「旧3町の特産品が下地となって年々、バラエティー豊かになっている」とみる。新商品の一つが、9月に売り出された「上島せんべい」。島で取れるジャガイモやサツマイモを使い、ブルーベリー、プラムなどを混ぜて直径6センチに焼いてある。発売したのは、旧大崎地区で生鮮品や土産物を販売するアンテナショップ「玉手箱」。川上妙子店長が、地元農家の女性でつくる「若葉グループ」（道林光代代表）に生産を頼んだ。

「手ごろな菓子の土産がなかった」と、大阪から移り住んで2年目の川上店長。これまでも「上島まんじゅう」やサブレ「瀬戸の恋路」を考案した。包装紙に島の民話や方言集を印刷して、地域色を出す工夫も凝らす。

同島では旧3町時代から、特産PRで行政の垣根を越えた民間レベルの連携が進んできた。中心は農園、水産会社、飲食店など14事業所で作る「FFアイランド大崎会」。ブルーベリー（神峰園）クルマエビ（海遊園）タイの奉書焼き（鮮魚うちうら）手作りしょうゆ、みそ（岡本醤油醸造場）などは、県外でもすっかり定番となった。単体での販売に加え、「しょうゆとジャム」といった同島ならではの詰め合わせにも力を入れ始めた。

新たな動きもある。旧木江地区にある藤岡水産の藤岡正司代表は、勤めていた会社を退社した5年前から高級魚オコゼの養殖に挑戦。今年は、個人向けを中心に出荷できるようになった。養殖技術が確立されていないなど課題も多い。藤岡代表は「上島の特産にするのが夢だ」と意気込む。

旧町時代の体制が続く3商工会は、合併の検討とともに上島ブランドの強化を図る構え。町商工観光課も「来島者へのPRはもちろん、島外での物産展や姉妹市町との交流の場をとらえて浸透させたい」と力を入れる。

(河田 博夫)

#### (4) 史跡や歴史関連

自然や歴史、名所・旧跡、伝説をもう一度人々の目に触れさせたい。地域活性化の拠り所にした。このような思いから活動を開始したグループの話しを新聞記事から発見したので、紹介する。

被爆寺にミニ公園（中国新聞から）

被爆建物で国と市の重要文化財に指定されている国前寺（東区山根町）の門前にある空地に、ミニ公園を整備する計画が進んでいる。寺の景観をゆっくり楽しんでもらおうと、区民らがアイデアを出し合った。来年秋の完成を目指す。



24日、東区役所であった検討会議。区内の住民グループ「二葉の里歴史の散歩道ブラッシュアップ研究協議会」のメンバーら10人が集まり、昨年から話し合ってきた案をまとめた。

本堂の南側の空地約100平方メートルを利用。高さ1.5メートルほどの板塀で囲み、「はがきの木」として知られるタラヨウを2本植える。枯れ山水をイメージした庭園なども設け、石のベンチを置く。歴史を感じさせ、落ち着いた雰囲気を醸し出すように工夫する。区の魅力づくり事業の一環。協議会メンバーの平本宣昭さんは「史跡を訪ねる人たちの憩いの場に」と期待していた。

三滝の魅力発信・ガイド本みんなで作ろう（中国新聞から）

三滝地区の自然と歴史を紹介するガイドブックを作るため、西区は9月1日からボランティアを募集する。同時に、三滝山から鈴ヶ峰までのハイキングルートを整備する区民を募る。

ガイドブック担当は、自然コースは三滝山の植物や樹木を、歴史コースは日渉園跡や三滝寺などの史跡を取材する。各コース10人ずつで毎月1回打合せし、約2年間でガイドブックを作る予定。ハイキングルートは10人。三滝山から鈴ヶ峰までの登山道を調べて自然を楽しむルートを提案したり、案内板を設けたりする。3年がかりでマップも作る。

西区区政振興課は「新しい発想で、隠れた地域の魅力を掘り起こして欲しい」と話している。

倉橋町や豊町の名所を探訪・10月に歴史ウォーク（中国新聞から）

呉市と周辺十町でつくる呉地方拠点都市地域推進協議会は、10月17日に倉橋、豊両町の名所を散策する。「歴史探訪ウォーキング」の参加者を各30人募集している。

「ここが本当の広島県最南端コース（倉橋町）」は、復元した遣唐使船を展示する長門の造船歴史館や厳島神社（宮島町）の管弦祭で使われた御座船、鹿島の段々畑などを見て回る。

「オレンジロードと江戸の町並み散策コース（豊町）」は、江戸期の茶屋で県史跡の若胡子屋跡や歴史の見える丘公園などを巡る。徒歩やバスを利用する4～6時間のコースで、地元ガイドが案内する。

宮島に町並み調査委・重要伝統的建造物（重伝建）指定も視野（中国新聞から）

伝統的建造物が少なくとも148軒確認された宮島町で26日、財団法人日本ナショナルトラスト（東京）や研究者、住民らによる「宮島の町並み調査委員会」が発足した。建築専門家による本格調査や住民アンケートをする。町は廿日市市と合併後のまちづくりの課題として、国の重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）指定も視野に入れている。

トラストの助成で設置した委員会は、各地の重伝建を調査してきた三村浩史氏（関西福祉大教授）を委員長に21人。町観光会館であった初会合で、オブザーバーの文化庁の江面嗣人氏（主任文化財調査官）は、「全国的に有名な宮島が重伝建に加わってもらえれば喜ばしい」とエールを送った。九州大の西山徳明教授らによるアンケートは住民と事業所が対象。早ければ9月中にも配布し、町屋など伝統的建造物に関する情報や町並み保存への意識を調査する。

また、重伝建への基礎資料となる建物調査は九州大と広島大の共同チームが担当。50軒程度の主な建物を測量したり、建築や増改築の年代を確認したりする。町は年度末にまとまる調査結果を、次のステップとなる文化庁補助の保存対策調査につなげる考えだ。

平成15年10月、トラストと西山教授が町並みを予備調査。厳島神社の門前町として江戸時代から形成された特徴ある町屋などの価値を指摘した。外観から判断した148という数は、調査でさらに増える可能性が高い。三村委員長は「調査を通じて宮島の原風景を住民の皆さんと一緒に確認したい。厳島神社と一体となって発展した町並みの魅力をつくり出すきっかけになれば」と話していた。

郷土史家ら 地元史跡勉強会・鞆観光への通り道（中国新聞から）

福山市田尻町の郷土史家らが「田尻の歴史を大切にする会」をつくり、町内の史跡見学や沿岸部を遊覧船で視察する勉強会を開く。地元の歴史を掘り起こし、観光コース開発の可能性を探ることで、地域おこしを目指す。勉強会には、「田尻の歴史を大切にする会」や市観光協会、福山商工会議所から約50人が参加。初代天皇とされる神武天皇が立ち寄った際、船をつないだと伝わる田尻八幡神社の「纜石（ともづないし）」を見学する。

続いて遊覧船で田尻漁港沖などを周遊し、鞆町の仙酔島や淀姫神社などを海上から視察する。景観を楽しみながら、観光振興について考える。遊覧船は市観光協会を通じて市が無償で提供する。歴史を踏まえた地域おこしは、「田尻の歴史を大切にする会」の世話人の一人が6月、福山市今町のアートショップふくふくで、地元出身の郷土史家浜本鶴寛氏の遺作展を開いたのがきっかけ。「纜石」の伝説など歴史の大切さを再認識し、今月半ばに10人で「田尻の歴史を大切にする会」を結成した。



鞆町には年間約100万人の観光客が訪れるが、田尻町は通過点になっているのが現状だ。視察に続いて懇談会も開き、田尻の魅力をどう発信していくかを意見交換する。今後は一般を対象にした史跡めぐりなども検討する。「田尻の歴史を大切にする会」世話人代表来山英明さんは「田尻の歴史や美観を広く伝えるために、地域を歩き、研究を重ねていきたい」と意気込んでいる。

(河田 博夫)

#### (5)サイクリング関連

サイクリングは、手軽で、親子でまた、友達同士で、景色を楽しみながら、平生の運動不足解消に役立つものとして、最近の健康ブームにも後押しされている。

しまなみの風全身でキャッチ・乗り捨てOK貸し自転車(中国新聞から)

今月一日に開通したしまなみ海道が、サイクリングやウォーキングを楽しむ人でにぎわっている。多島美を満喫し、島の歴史文化に触れてもらおうと、沿線各地に貸し自転車のターミナルが整備されている。橋と自然のハーモニーを楽しむには絶好の季節。乗り捨てシステムなど、沿線の貸し自転車情報をまとめてみた。

尾道市から今治市までの自転車歩行道は全長約80kmである。サイクリングターミナルは沿線全10市町の物産館や公園、港などに16カ所設けられている。利用料は基本的に4時間ごと400円(子供300円)、電動アシスト付きは800円である。

他のターミナルでの乗り捨ては、一部区間で可能である。広島県側で借りた場合は、尾道市、御調郡向島町、因島市、豊田郡瀬戸田町の広島県側全域と、多々羅大橋でつながる大三島(愛媛県越智郡上浦、大三島両町)で乗り捨てができる。愛媛県側では、大三島で借りた自転車を生口島(瀬戸田町)と伯方島(愛媛県越智郡伯方町)で乗り捨てできるように、いずれの島も、隣り合う町や島と連携している。来島海峡大橋でつながる大島(愛媛県越智郡宮窪、吉海両町)と今治市も、相互乗り捨てが可能である。

乗り捨て可能区間をうまく利用して自転車を乗り継げば、帰りはバスや船を利用するなど体



力に応じた利用ができ、景観を楽しむバリエーションも広がる。ただし、乗り捨て料金 1,000 円（電動アシスト付きは広島県側で借りた場合のみ可で 2,000 円）が必要である。

地域美化へ中学生看板・依頼受け西条中（中国新聞から）

東広島市の西条中の造形部（44人）が夏休みにかけて、ポイ捨て防止などを呼びかける看板（1.8 畝四方）3 枚を作った。「あなたはどちらがいいですか」。ごみに汚れた町並みときれいな地域を対比して描くなど、中学生らしいデザイン。ほぼ完成し、9 月下旬には校区である東広島市西条町寺家の国道 2 号バイパスの駐車帯に据え付けられる。



この駐車帯は 1 週間に 90 畝入りのごみ袋 5 ~ 6 個がいっぱいになるほどポイ捨てが多い場所。道路の維持管理を受託している広島市東区の建設会社の東広島営業所が 6 月、「ドライバーに訴えるには子供の作品が効果的かもしれない」と同中に提案。造形部が引き受けた。

まず部員全員が 7 月上旬、素案を提出した。それを素に、3 年生 16 人が「地球を守る」「ポイ捨て禁止」「ごみ放置の解消」の 3 テーマに絞り、再びデザイン。約 1 ヶ月をかけ、建設会社が提供した薄い鉄板に、ペンキで描いてきた。

同中は夏休みに、住んでいる地域のごみを拾う奉仕活動もしており、部長の 3 年生芝田綾夏さんは「町の皆が協力してごみを少なくしてくれればと願って描いた」という。顧問の山岡容子教諭は「3 つのグループが話し合いを重ね、調整しながら描いていった。いい作品になったと思う」とお披露目を楽しみにしている。

（河田 博夫）

## 第4章 活性化提案の概要

### 1. 活性化の基本方針

活性化のための施策を考える基本的な理念として、次の2つを考える。

府中町の産品を町外へ出荷し、できれば全国に販売して、その代金が府中町に集まって来るようにする。

府中町以外に居住する人が、府中町に集まって来るようにする。

について

府中町で生産する産品を町外、県内、県外へ販売すれば、人は来なくても現金が流入する。これも活性化のための大きな手段である。

そのためには全国へ販売できるような特産品を開発しなければならない。

もし特産品の原材料が農産物である場合は、農業人口の殆どいなくなった府中町ではあるが、昔、ビール麦の増産を奨励してキリンビール広島工場を誘致したように、原材料となる農産物の栽培を奨励して町内の農業を復活させるか、近隣・近県の町村に委託して栽培増産してもらう必要がある。ただし、その場合には、製品の生産計画を明確にして一定量の引取りを契約するなどの対策が必要であろう。

について

従来から「府中町民は府中町内で買い物を」といわれて来た。これはどこの市町村でも実施している運動である。しかし府中町民だけが町内で買い物をしても高が知れている。しかも府中町民が広島市内へ買い物に出て行く状況である。特に高額な買回り品はそうである。

町外の人々が府中町へやって来て（入れ込み観光客）町内で買い物をしてもらわなければ府中町の売上げを伸ばすことはできない。

### 2. 活性化の評価

上記1.の方針に沿って活性化を進めた結果を評価する評価尺度は

入れ込み観光客の人数

工業出荷額

商業出荷額

この3つが増加しているかどうかを見て、総合的に活性化の度合いを評価するのが妥当である。なお、工業出荷額は、自動車部品とそれ以外とを分けて評価することが望ましい。

（千早 格郎）



### 3. 活性化事業

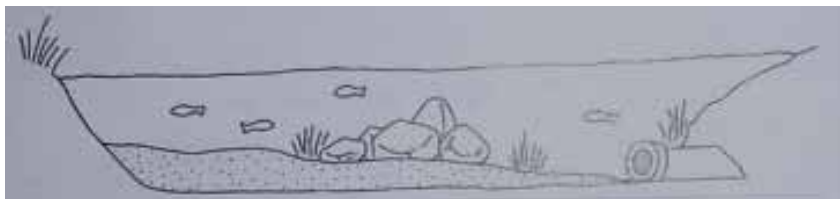
#### (1) みくまり峡の活用

##### ビオトープ

ビオトープは、費用の問題も出てくると思われるが、長い期間をかけて完成させていくことが基本である。費用が少なくて済むものから着手していく。

池を中心としたビオトープについて説明する。

- a. 生態系が保たれる水性小動物は、カエル - 魚 - 水性昆虫 - 巻き貝のなかまが生息することである。
- b. 池の周囲には、水生植物や樹木が必要である。



##### c. 池で使う植物

- a) 浮遊植物・・・ホテイアオイ、ウキクサなど
- b) 沈水植物・・・セキショウモ、クロモ、エビモ、ホザキノフサモなど
- c) 浮葉植物・・・ヒルムシロ、ヒツジグサ、ガガブタ、ヒシ、アサザなど
- d) 抽水植物・・・コナギ、オモダカ、ショウブ、サンカクイなど
- e) 湿生植物・・・ミゾコウジュ、ハンゲショウ、ミゾソバ、ノハナショウブなど

##### d. 池にすまわせたい生き物

メダカ、カエル、タイコウチ、トンボ、ミズカマキリ、マメゲンゴロウ、マツモムシ、コオイムシ、アメンボ、ヌマエビ、ユスリカ、ミズムシメダカが卵を産みつけるには水草が必要である。

##### e. 小動物のすみかやかくれが

下図のような多様な空間をつくることで、さまざまな生き物が生息できる。



(河田 博夫)

## 環境づくり

### 1)四季を通じて楽しめる環境作り

- a. 椿、梅、桜、もみじ、水草、菖蒲等を植える。
- b. 鳥や虫が集まってくるための巣箱の設置や環境を整備する。
- c. 現在ある樹木を数、種類を増やし、充実させる。

### 2)休憩できる場所の確保

来た人が“ちょっと疲れたな”と思ったとき“座れる場所があった”、“自販機があった”、“これは助かった”と思うような感覚で場所を選定して、整備していく。

### 3)案内板の整備

由来の説明、楽しみ方の説明、道順の説明など案内板を設置する。小学生でも分かるような簡単な説明の、読みやすい案内板を多数作る。

(西方 康子)

## キャンプ場の充実

みくまり峡を草摺りの滝の方へ登って行く途中にキャンプ場がある。キャンプ場には広場の他にかまど、水道、トイレなどが既に設置されているが、利用者は殆ど府中町内の人に限られているようである。

それは、麓の駐車場からテント、食材、燃料、その他のキャンプ用品を、全てかついで上がらなければならないことと、みくまり峡でキャンプができるということの宣伝が不十分なためと思われる。

このキャンプ場を各地の多くの人に使用してもらうには

- ①キャンプ場の近くに管理人を置き、テント等の貸し出しや、食材・燃料等の販売を行うこと。
- ②キャンプ場まで車で入れるようにすること。
- ③以上のことを広くPRすること。

が必要である。

## イベントの充実

今でも「みくまり峡まつり」「ほたるまつり」などのイベントを行っているが、参加者の殆どは、府中町民であり、事前の宣伝が不十分のように思われる。

今後、四季折々のイベントを数多く開催し、観光客の来町呼び込みを活発に行うとよい。イベントは、対象を選ばないものも必要だが、主たる参加対象者を若者、中高年者、女性などと絞り込んだ企画も必要であろう。また、子供を対象にしたイベントを企画して、その親と一緒に参加してもらうのもよいであろう。

企画したイベントは、その都度、事前に広くPRする必要がある。PRの手段は後に別項で詳述する。

企画の内容にもよるが、府中町内の企業、学校、町内会等の団体は勿論、広島市、東広島市、呉市、廿日市市、その周辺の各市町村からも参加をしてもらおうよう工夫したいものである。

(千早 格郎)

## (2)史跡の活用

府中町には、古代の神武天皇を祀る「多家神社」や「尾首の池」を初めとして、伝説にまつわる寺社及び史跡が9ヶ所、また「水分峡」と「草ずりの滝」など自然環境の景勝地が5ヶ所など、多くの観光資源が現存している。

府中町の活性化を実現するには、これらの観光資源を「水と歴史のウォーキング」や「水分峡森林公園散策ルート」「サイクリングコース」等に最大限に活用するが必要である。

(米村 洋)

## (3)揚倉山健康運動公園の活用

### 目的

遊休同然になっている揚倉山健康運動公園（ひろしま国体でのサッカー場跡）を整備して、町内外の人に利用してもらい、その活性化を図る。町観光協会が管理・運営を統括しながら、実際の管理・運営は町の商工業者に委託する。（本件は町の実情が必要）

### 利用の形態

グラウンドを整備し、クラブハウスや管理棟（売店、食堂を含む）を設置して各種団体のスポーツやリクレーション、公式のスポーツ大会に有料で使用してもらう。将来は宿泊施設も完備し、企業や大学のスポーツクラブの合宿にも使用してもらう。

### 管理人等

グラウンドやクラブハウス、管理棟などを管理する管理人、食堂、売店の営業を担当する販売業者、賄人は商工会会員を中心に町内から募集し、利用時の管理・運営に当たらせる。

クラブハウス、管理棟、宿泊施設は町内の建設業者に発注する。建設資金は政府系金融機関等から信用保証付きで借り入れる。

(千早 格郎)

## (4)特産品の開発

### オルゴール

『オルゴールは「精密機械」であり、音を「生演奏」している「アナログ商品」です。』

(オルゴール屋ドットコム WEB ページより)

オルゴールはオランダ語のORGELからきている。ORGELはオルガンを意味する。それが変形したという説が有力である。英語では、オルゴール「MUSIC BOX」、また「MUSICAL BOX」という。

「日本オルゴール協会」では、オルゴールの定義を「オルゴールとは、手動または自動的に

音楽を演奏する機械で、櫛歯に似た特殊鋼製の発音体（鳴金または振動板）を回転胴（ドラム）に植えつけられているピンで弾き、自動的にメロディを奏でるもの」としている。しかし、実際は、ディスク型、ペーパーラウンド型等、さまざまな形がある。

「オルゴールは女性、若者、友人グループ、家族づれを対象として広いユーザー層が期待でき、各地のオルゴール館はいずれも繁盛している。府中町においても、最終的にはオルゴール館を建設することを目標として、それまでの布石を順次打っていきたい。」

（西方 康子）

#### 玉ねぎジュース

福岡県古賀市にある薬王寺温泉で「健康食品」という玉ねぎジュースを見つけた。玉ねぎ特有の臭いと辛さを取り除いて、薬用効果のある成分を閉じ込めたジュースである。製造方法の特許（特許番号 3484140）を持った商品である。実施許諾権交渉を行い契約が成立すれば、許諾範囲内の商圏では独占的販売ができる。また、主原料である玉ねぎの生産は府中町内の農家に委託できる。

#### その他

これまで特産品として開発してきた商品「きになる椿」は、(有)モンシェリーで洋生菓子として商品化に成功し、府中町本町店・牛田本町店・横川店・流川店及びダイヤモンドシティ・ソレイユのつばき館等で販売している。特産品として大々的に販売するには生産能力との関係で難しい問題を抱えている。「白そば」「ささらが姫せんべい」は、販路拡大や増産体制が取れなかったので特産品として育たなかった。

特産品の開発には、誰に売するのか、アピールのポイントは何か等について明確な方針を打ち出すことが重要である。

（河田 博夫）

#### (5)府中町のPR

現在、府中町そのもののPRは殆ど行われておらず、僅かに何かのイベントを行う時、商工会を中心に、町内の一部にポスターその他で予告されている程度である。

府中町外の人を多く府中町へ呼び込むためには、それらの人々に広く府中町の存在を知ってもらうことが第一である。府中町には何があるのか、府中町へ行くとどんな楽しいこと、どんな面白いことがあるのかを知らせ、自分も行ってみたいと思わせるように宣伝することが必要である。

その方法（手段）としてはチラシ、ポスターのほかに、今からはホームページや、学校・団体など相手が特定できる場合には、Eメールをフルに活用する他、プレス・リリースなどで不特定多数の人にイベントなどの紹介、予告をすることが大切である。

また、従来から「観光だより」や「タウンマップ」も作成されているが、より効果的な内容、発行方法を模索していく必要がある。

（千早 格郎）

## 第5章 活性化提案の具体的内容

全体スケジュールは、下記表のとおりである。具体的な内容は、第5章 2以下に示す。

### 1. 全体スケジュール

図表8 全体スケジュール

	項目	早期に着手できる事業	中期的な視点で捉えるべき事業	長期的な視点で捉えるべき事業
みくまり峡の活用	(1) ビオトープ関連	基本構想のまとめ 候補地の選定	生態系の調査 環境の分析	資金計画の策定 事業計画の策定
	(2) 環境づくり		四季を通じた環境作り 休憩場所の確保	案内板の設置
	(3) キャンプ場の充実	キャンプ場の管理	駐車場の設置 キャンプ場管理の実務	
	(4) キャンプ場を使ったイベント	みくまり峡まつり ほたるまつり		みくまり峡探訪 俳句会
	(5) イベントの充実		子供向け企画 若者向け企画 中高年向け企画	家族向け企画 大型商業施設との 共同企画
史跡の活用	(1) ハイキングコースの整備			水と歴史コース 散策ルート
	(2) サイクリングコースの整備			有料貸し自転車 公園めぐり
	(3) イベントの充実		古跡と歴史のファ ミリーコース	ウォーキングラリ ー
揚倉山運動公園の活用	(1) 事業の管理・運営	目的の確認と県・ 町との折衝	管理体制の整備 予算編成	管理人の募集
	(2) インフラの整備		グラウンドの整備 管理等の企画	駐車場の整備
	(3) イベントの充実		こどもスポーツ大 会	マラソン大会
特産	(1) オルゴール		小売の展開	店内加工 事業の拡大

	(2) イベントの充実		特産品まつり	
	(3) 玉ねぎジュース関連	特許公報の内容の検討	資金調達の検討	生産者の公募 生産方法の研究
	(4) その他		知名度のアップを図る	インパクトのある商品
府中町のPR	(1) パブリシティの活用		原稿の作成 記者クラブに説明	
	(2) ガイドブックの作成	史跡の調査	特産品の調査 構想の検討	発行
	(3) 観光だよりの発行		編集方針の検討 担当者の募集	取材と編集 発行
	(4) ホームページの充実		学校・企業の調査	メイリングリストの作成
	(5) イベントの充実			撮影会に開催 写真コンクール

## 2. みくまり峡の活用

### (1) ビオトープ関連

#### 基本構想をまとめる

多くの生き物は、採餌・休息や繁殖などの目的によって、生息場所が違う。トンボ・蛍や蝶の餌になる生物が自立して生きられる環境が必要である。しかし、やり方を間違えると、トンボ・蛍や蝶の養殖場を作ったり、蛾や蜘蛛の駆除を考えたり、ビオトープまがいの設備ができるかも知れない。生態系には、森林、乾いた草地、湖沼、ヨシ原、砂れき地、干潟等がある。

1) 生息空間は広い方が良い、2) 生息空間は一つにまとめたほうが良い、3) 分散するなら近づける方がよい、等である。

これらを勘案して、ビオトープの基本構想をまとめる。

#### 候補地を絞る

みくまり峡の場合は、川を中心にして、候補地の選定をする。昔からの府中町の自然を再現するのに適しているかが、候補地を絞るための大きな要件になる。



### 生態系を調査する

自治体で発行している自然を紹介しているガイドブックやお年寄りの話等を参考にする。今ではいなくなってしまった生き物について、その要因の調査を行う。

### 環境を分析する

府中町の気温の変化や降水量、降雪量、風向き、風速等の気象条件を調査する。また、都市開発による変化も調査する。

### 資金計画を策定する

ビオトープを建設するための費用は、形態や規模によって違ってくる。維持・管理の費用も計画の段階から考慮しておく必要がある。専門業者に委託すれば、少なくとも200～500万円は必要であろう。融資制度を利用するケースも検討する。

### 事業計画を策定する

下記の表を参考にして、呼びたい生き物を決める。その生き物が暮らしていくために必要な条件を追求する。候補地をもう一度調査する。草地を設計する。観察路を検討する。購入品を検討する。建設に必要な人員を計画する。

植物の種類	昆虫類	蝶や蛾の仲間	その他
ガマズミ	コアオハナムグリ、アシナガコガネ、シラホシカミキリ、等		シマハナアブ、ホソヒラタアブ等
クサギ	ニセビロウドカミキリ、シロスジドウボソカミキリ、ヨツスジカミキリ等	カラスアゲハ、クロアゲハ、ミヤマカラスアゲハ、モンキアゲハ、オオスカシバ等	
コナラ	オトシブミ、コナライクビチョッキリ、クロナガタマムシ、チャイロコガネ、等	ミズイロオナガシジミ・アカシジミ・ミヤマセセリ・オオミドリシジミの幼虫等	
サルトリイバラ	フタホシオオノミハムシ、ホソクビナガムシ、アカクビナガムシ、カタクリハムシ等	ルリタテハの幼虫等	トガリハチガタハバチ、ハチガタハバチ等

スイカズラ	コアオハナムグリ、ニセリンゴカミキリの幼虫等	イチモンジチョウ・アサマイチモンジの幼虫等	クマバチ等
ススキ		キンイチモンジセセリ・ジャノメチョウ・ホソバセセリ・チャバネセセリの幼虫等	オナガササキリ等キリギリスの仲間、エビイロカメムシ、アワフキムシの仲間等
ネムノキ	アオスジカミキリ・ホタルカミキリの幼虫等	クロアゲハ、カラスアゲハ、スズメガ等	
ノイバラ	ヒメクロオトシブミ、フタオビノミハナカミキリ、コアオハナムグリ、シロテンハナムグリ等		シロオビアワフキ、コマルハナバチ、ヒゲナガハマバチ、アカガネコハナバチ、ニホンミツバチ、クマバチ等
ハンノキ	ハンノキハムシ、ルリハムシ、ムナグロツヤハムシ、オトシブミ等	ミドリシジミ・オオミズアオ・シャチホコガの幼虫等	
ヤマハギ	ヨツボシナガツツハムシ、ハギツツハムシ、アオバネサルハムシ等	イチモンジセセリ、キチョウ・ツバメシジミ・ルリシジミの幼虫等	ミツクリヒゲナガハナバチ、ミツバチ、オオメカメムシ、シロコブゾウムシ等

(河田 博夫)

## (2)環境づくり

### 四季を通じて楽しめる環境作り

- ・食物連鎖などの自然の循環を壊さないように整備する。(詳細はビオトープの項参照)
- ・エリアを決めてボリューム感を演出する。

#### a. 町の花 椿 昭和59年3月1日制定 府中町WEBページより



古くから町内の神社や寺院の境内に自生し、また呉娑々宇山にはやぶつばきの群生が見られ町民に親しまれていたことから、気品があり清楚で情緒に満ち、庭園樹のほか生花としても愛好されている「つばき」こそが、府中に最もゆかりのある花として制定されました。

- ・色々な椿を集める。それぞれの特徴を看板等で説明する。開花の時期が違うものの配置




を工夫し、長い期間楽しめるようにする。

- ・町民に苗木を配り、ある程度大きくなるまで、育ててもらおう。数年して植樹してもらうことにより、椿を各家庭、職場、空地、公園、特にみくまり峡に広めて、愛着を持ってもらえるようにする。

- ・椿の実の活用

「椿が町内にたくさん植えられたら、その実を収集して、つばき油などの特産品を育成する。」

b. 町の木 くすのき 昭和62年3月9日制定 府中町WEBページより

	<p>常に青々と緑を保ち、そのうえ樹勢も強く、大樹に育ち、あたかも21世紀に向かって大きく飛躍する青少年とふるさと府中町を象徴する樹木として、町政施行50周年の昭和62年に制定されました。</p>
---	--

- ・くすのきを利用した木工の展示販売をする。

- ・町民に苗木配布（椿と同様）

c. 梅、桜、もみじ、水草、菖蒲等を植える。

- ・季節ごとの開花が楽しめるように、配置を計画する。

d. 鳥や虫が集まってくるための巣箱の設置や環境を整備する。

- ・近くの小学校、幼稚園の児童幼児に協力してもらおう。

e. 現在ある樹木を数、種類を増やし、充実させる。

- ・痛んだ樹木の整備、計画的な剪定

休憩できる場所の確保

a. ベンチ、テーブル、東屋

b. 自動販売機

c. トイレ

d. 展望台

案内板の設置

a. 道案内板

b. 由来の説明

c. 樹木、花の名称と特徴の紹介

### (3) キャンプ場の充実

#### キャンプ場の管理

キャンプ場の使用は、予め観光協会へ申し込み、許可を受ける。予約制とするのは、キャンプのシーズンに「来てみたら一杯でキャンプできなかった。」という混乱を防ぐためである。

観光協会は申し込みを受けると、使用OKならば許可証を発行し、手渡しまたはFAXで返信する。

使用の当日、使用料を管理人に支払う。キャンプ料金の額は、観光協会が決め、原則として観光協会の収入とする。ただし、収入の一部(率は観光協会が町と相談して決める。)を府中町に上納する。

キャンプ場に小さな管理棟を建て、観光協会が管理する。管理棟には管理人の事務室、貸し出し用具および販売用品(後述)の置き場(倉庫)を設ける。管理人は観光協会からの通知により、キャンプ客のある日だけ管理棟に詰める。

#### 駐車場の設置

キャンプ場の裏には麓の駐車場から呉娑々宇山の頂上近くまで続く自動車道が通っているが、駐車場から上には入れないよう施錠されている。この施錠を駐車場の上側まで移設し、キャンプ場までは自由に出入りできるようにすれば、少々遠くからでもキャンプ客を呼び込むことができる。(府中町役場の承認が必要である。)

そしてキャンプ場の近くに最低10～15台くらいの駐車場を新設し、キャンプ客に提供する。駐車はキャンプの申し込みの時に申告しておく。

#### キャンプ場の管理の実務

キャンプ場の管理の実務は管理人が行う。キャンプ客からの問合せや苦情への対応を行う。管理要領は予め観光協会決めておき、管理人に通知しておく。

また、管理要領のうち、キャンプ客に守ってもらわねばならない項目は、よく見えるところに掲示板を建てて掲示しておく。

手ぶらで来た人もキャンプができるよう、テントその他を有料で貸し出したり、食材、燃料などの消耗品は販売する。その費用は次の表のとおりである。

No	用品	規格	単価	No	用品	規格	単価
1	テント(1張)	5人用	2,000	6	ランタン	1日(電池別)	200
2	炊事用具	5人用	1,000	7	毛布	1枚	200
3	バーベキュー	5人分	700	8	ござ	1枚	50
4	やかん	1個	100	9	炭	300g	500
5	飯ごう	5合用	200	10	まき	15本	300

(廿日市市の例より)

#### (4) キャンプ場を使ったイベント

##### みくまり峡まつり

従来から行っていたものの内容を更に充実させていく。

##### ほたるまつり

従来から行っていたものの内容を更にアトラクティブにして行く。

##### みくまり峡探索（鳥）

みくまり峡を歩きながらバードウォッチングを行う。鳥のことに詳しい先生に案内してもらおう。

##### みくまり峡探索（草花）

上記と同じで、木や草、花をウォッチングする。植物に詳しい先生に案内してもらおう。

##### 俳句会

春秋にみくまり峡で行う。俳句の先生に指導してもらおう。

#### (5) イベントの充実

##### 子供向けの企画

- a. 植物の観察会、虫や鳥の観察会を開催する。（みくまり峡は植物、虫、鳥の宝庫といわれている）
- b. 夏休みの自由研究の材料探し。

##### 若者向けの企画

- a. 野外音楽会（キャンプ場と共有、冬季等キャンプのオフシーズンはステージ設置）
- b. 釣堀の開放（通常は有料とする）

##### 中高年向けの企画

- a. 撮影会、俳句・和歌の会等を開催する。

##### ファミリー向けの企画（四季毎）

野鳥を楽しむ会、花を楽しむ会、蛭祭り、そうめん流し等を開催する。

##### 大型商業施設との共同企画

- a. 「ダイヤモンドシティ・ソレイユ」のイベントに協賛の形で参加し、“みくまり峡”のPRと集客に勤める。また、その中の「つばき館」で、府中町の紹介、産品を展示販売しているが、「ソレイユ」の売り出しにも共同して宣伝してもらおう。

##### イベントのPR

それぞれのイベントをその都度ポスター、チラシ、ホームページ、プレス・リリースなどで宣伝、予告する。

（西方 康子）

### 3. 史跡の活用

#### (1) ハイキングコースの整備（タウンマップ府中の記事・写真を引用）

##### ① 水と歴史のウォーキングロードの拡充を…。

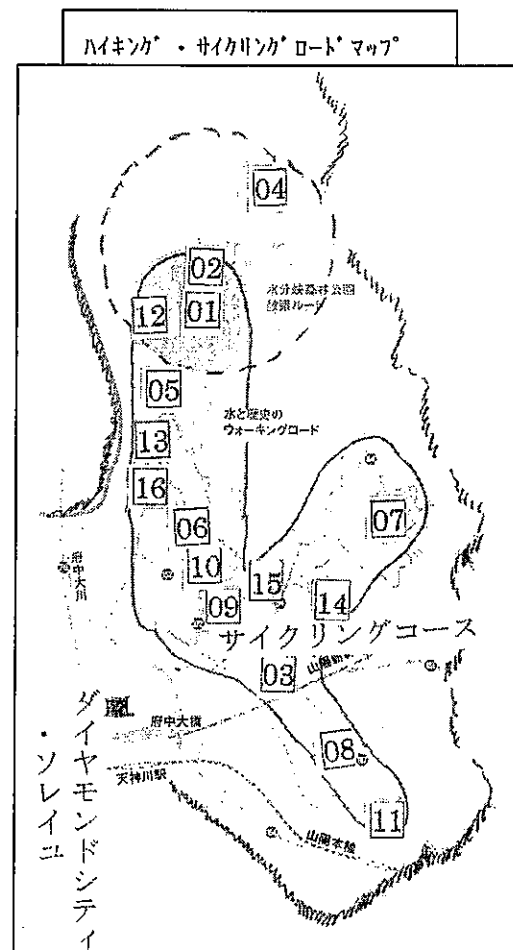
ウォーキングロードは、平成3年に選定された広島県健康の道100選の一つである。県の重要文化財である多家神社・宝殿を出発点とする全長6.8kmのコース沿いに、草ずりの滝、線香水の小径、薬師如来、出合清水など、府中町の主要な史跡や寺社、名所が並んでいる。

水分峡から流れる水辺と、緑一杯の小径を散策しながら、府中町の歴史や史跡に触れることができる癒しのコースである。

できれば現在のコースにある寺社・史跡に、新しく「尾首の池」「尾首観音堂」「金剛寺」などを加えれば、このハイキングコースのイメージアップになり、観光客の数も増えるのではないかと考えられる。またコースについては、先に本調査・研究委員会がまとめた「府中町の活性化提案書」の中で、コースを距離別に三種類整備し、コースの途中に休憩用ベンチ、トイレ、ゴミ箱や、要所に史跡などの説明文を表示するなど設備も整備することが必要である。

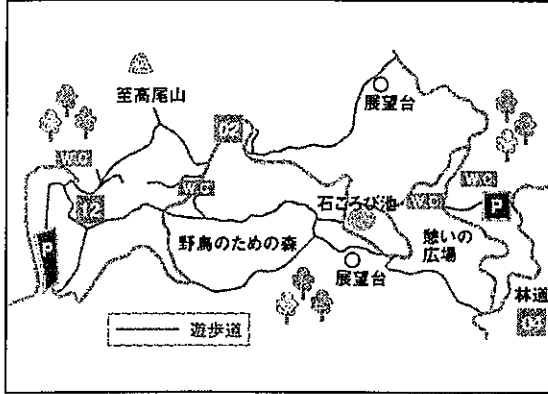
#### 各史跡の名称

- 1) 01… 水分峡
- 2) 02… 草ずりの滝
- 3) 03… 尾首の池
- 4) 04… 呉婆々宇山
- 5) 05… 線香水の小径
- 6) 06… 出合清水
- 7) 07… 揚倉山健康運動公園
- 8) 08… 空城山公園
- 9) 09… 多家神社
- 10) 10… 貴船神社
- 11) 11… 鹿箆神社
- 12) 12… 水分神社
- 13) 13… 道隆寺
- 13) 14… 金剛寺
- 15) 15… 尾首観音堂
- 16) 16… 薬師如来



## ② 水分峡森林公園散策ルートの改善

水分峡を中心とする森林公園散策ルート内には、キャンプ場や広場なども整備されており、展望台からは広島市の街並みや広島湾まで一望できる。管理棟下の駐車場を出発する散策時間の目安は、キャンプ場へ約 15 分、草ずりの滝へ約 20 分、石ころびの池へ約 35 分、展望台へ約



水分峡散策ルートマップ

40 分などで、公園内の遊歩道を歩けば水・緑・野鳥などの自然と触れ合うことができる。ただ残念なのは、石ころびの池の近くにある展望台からの眺望が、樹木のため視界が狭くなっていることである。折角の素晴らしい眺めを楽しめる展望台なので、早急に改善が望まれる。

## (2) サイクリングコースの整備 (タウンマップ府中の記事と写真を引用)

① コースはハイキングコース内の展望台への登り坂道や、階段などの場所を除いた同じコースとしても良い。コースのスタート・ゴールは、自転車を有料貸出しする施設(町民に新規開業をしてもらう。)を拠点として、できればダイヤモンドシティ・ソレイユの敷地内に設置するのが良い。

② そしてコース内に新たに「揚倉山健康運動公園」と「空城山公園」を加えるのも良い。コースの範囲は前ページの、ハイキング・サイクリングコースマップを参照していただきたい。

## (3) イベントの充実

### ① ハイキングコースを使った歩こう会

最も楽なコース(ファミリーコース)を家族や友人同士で歩く会である。名所古跡を結んでコースを決め、神社仏閣などでは歴史に詳しい先生に説明をしてもらいながら歩くと楽しいし、勉強になる。

### ② ハイキングコースを使ったウォーキングラリー

コース途中の名所古跡何箇所かのポイントとし、そのポイント間を歩く早さを指定して、標準時間を設定する。参加全チームの所要時間を測定し、標準時間より早すぎても遅すぎても減点となる。上位者を表彰する。参加者からは参加費をもらい、商品代とする。

準備や当日の世話に手間がかかるので、商工会の青年部、高校生・中学生のボランティアに応援をお願いする。

(米村 洋)

#### 4.揚倉山健康運動公園の活用

##### (1)目的の確認と県・町との折衝

目的は、揚倉山健康運動公園を整備して、町内外の人たちに利用してもらい、町内商工業者等の活性化に資することである。このためには県・町と折衝し、了解を取り付ける。

##### (2)事業の管理・運営

この事業の管理・運営は、府中町観光協会が担当する。(町の了解が必要)

観光協会は長・短期の利用計画を立て、予算編成を行い、クラブハウス、管理棟を管理する管理人を統括する。利用状況とそれによる収入の状況を把握し、採算性に関して責任を持つ。

##### (3)活用の方法

町内外の企業、学校、町内会その他の団体が、リクレーション、スポーツ大会を行う。

スポーツの公式会場として使用する。

各種の訓練会を行う。

スポーツの種類は、野球など広い面積を必要とするものは除く。

##### (4)インフラの整備

グラウンドの整備(除草、整地、白線引きなど)

乗用車〇〇台程度の駐車場(町の了解が必要)

クラブハウス(更衣室、シャワー室、器具倉庫)

管理棟(管理人室、食堂、調理室、売店、ミーティングルーム、浴室)

将来は宿泊棟(長期計画の中で検討)

##### (5)利用の申し込み

利用を希望する人は、利用の1ヶ月前に府中町観光協会へ申し込む。

利用希望者は、日時、団体名、責任者、人数、連絡者窓口、電話番号等必要事項を記入した申込書を提出し、許可を受ける。(電話での申込は観光協会の担当者が申込書を記入する。)

観光協会は、申し込みに対して利用可能であれば許可証(申込書に了解の印を押したもの)を発行する。

原則として許可後1週間以内に使用料を払い込む。遠隔地の利用者は当日でもよいが、申し込みの時に届けておくこと。

## (6) 管理人など

観光協会は、管理人、グラウンド・施設の整備員、清掃員（以下管理人等という）を募集し、契約する。

管理人等は、利用者がある時だけの不定期の勤務とする。

管理人は、運動公園における管理責任者を兼ねる。その権限はできるだけ大きくして、予め決めておく。

観光協会は、利用を許可した団体のリストを利用の1週間前に管理人に渡す。

管理人は、利用者からの依頼、問合せ、苦情等があった場合、自己の権限の範囲内であればその場で回答し、権限を越える事柄については観光協会を通じて関係先に問い合わせ対処する。

食堂では、うどん、白そば、カレーなどの軽食を当日の販売用として準備する。

宿泊棟の利用の詳細は、後日決める。

## (7) イベントの充実

### こどもスポーツ大会

揚倉山健康運動公園を利用して町内会対抗の子供（小学生）スポーツ大会を行う。種目は男女や低学年、高学年で分けてもよい。町内会単位で申し込みを受ける。参加費を徴収し、弁当代その他の経費に当てる。上位を表彰する。

### マラソン大会

揚倉山運動公園を発着点とする町内マラソン大会を行う。個人単位で申し込みを受ける。参加費を徴収し、弁当代や商品代に当てる。町長にスターターをしてもらう。

1 Kmコース、5 Kmコース、10 Kmコースを作る。

## (8) その他

観光協会は、利用料金表を作成する。

利用案内のパンフレットを作成し、企業、学校、子供会、町内会などに案内する。

運動公園を利用したイベントを企画し、実施する。

売店を設け、府中町の特産品等を販売する。その販売業者は公募して選定する。

利用者から、利用後アンケートを取り、今後の運営改善に役立てる。

インフラの整備およびメンテナンスの実施は、町内の業者を優先的に採用する。手配は観光協会が行う。

宣伝は、パンフレットのほか、公報ふちゅう、商工会報、プレスリリース、ホームページなどを利用して行う。

徴収した利用料金は、観光協会の収入とし、その1部を府中町へ上納する。上納する率は観光協会が決める。(5～10%?)(この件も町と協議の必要がある。)

管理人への給与(または日当)は、観光協会が執行する予算の中から支払う。

(千早 格郎)

## 5. 特産品の開発

### (1) オルゴール

#### オルゴールの歴史(概略)

14世紀ころ、オランダなどで、カリヨンと呼ばれた教会の紐で引っ張って鳴らす鐘(ベル)の音で時を知らせていた。これを自動化。巨大なシリンダーやハンマーなど、かなり大掛かりな仕掛けが必要だったが、荘厳さが伝わる。

15世紀に入り、ゼンマイが考案され、時計技術の進歩と共に、より小さいものが可能となる。しかし、音程の安定は難しいものだった。

19世紀に入り、金属加工技術の発達と共に、音程なども安定してくる。しかし、手作り、職人技によるものだった。

19世紀後半に工場制手工業化が可能となる。まだまだ、上流階級の装飾であり、趣味の範囲だった。

日本には、安土桃山時代に西洋の文化、宗教と共に入ってくる。

日本での量産は昭和23年頃からである。現在では世界の90%のシェアを占めている。

#### オルゴールの種類と構造

##### 1) オルゴールの種類

###### a. ディスクオルゴール

円盤につけられた爪や穴で譜面を記録し、回転させることで振動板(櫛歯)を弾いて演奏。比較的大きなものが多く、ディスクを交換することで容易に曲を変えることができる。

###### b. シリンダーオルゴール

シリンダー(円筒・ドラム)の周りにつけられたピンで振動板を弾いて演奏。よく言われる(普及型)オルゴールはこのタイプが多い。

###### c. ペーパーラウンド型オルゴール

円盤の代わりにペーパーを使っている。自作したい人は、とっつきやすい。





a. ディスクオルゴール                      b. シリンダーオルゴール                      c. ペーパーラウンド型

2) オルゴールの構造

ここでは、シリンダーオルゴールについて記す。

a. ピンの数によって演奏時間、音色の豊かさ、価格等に差がある。

タイプ	特徴	音楽の長さ	曲数 (既製品)	価格 (ボックス 代別)
18N	一般的 小型 人形等ボックスに遊び心	約 15 秒 計約 3 分間	多い	比較的安価
23N	より豊かになる	約 30 秒 計約 4 ~ 5 分間	↑	↓
30N	上記よりさらに豊かになる やわらかさが出てくる	約 30 秒 計約 5 分間		
50N	豊かな音色 1 回転ごとにドラムの位置を変え 1 曲をより長く入れたり、複数の曲を入れたりすることができる	約 60 ~ 90 秒 複数 (2, 3) 曲可能 計約 6 ~ 7 分間		
72N	最高級品	・3 回転 1 曲 (約 90 ~ 135 秒) ・3 回転 3 曲 (1 曲あたり約 30 ~ 45 秒) 計約 6 ~ 7 分間	非常に少ない	工芸品

## b. 構成部品 オルゴール屋ドットコムWEBページより

例) 30 弁のメカ。

### ●香箱

オルゴールの動力であるゼンマイが格納されています。

### ●振動板（櫛歯）

実際に音を奏でている部品です。

ドラム（シリンダー）のピンが弾いています。

振動板は「ドレミファソラシド・・・」とは並んでいません。



曲により、使う音は違いますので、曲単位に振動板は違います。

### ●ドラム（シリンダー）

円柱に振動板を弾くための針や突起物が施されています。

曲単位に針の場所（位置）が違います。

このドラムが大きくなれば1回転の時間が長くなります。横に長くなれば、より多くの振動板を弾けますので、音楽性豊かな曲が表現できますね。

当然、振動板と同じように、曲単位にドラムの針の位置は異なりますので、曲ごとに違うドラムになります。

### ●フレーム

オルゴールの他の部品が取り付けられている土台です。

振動板の音をBOXなどに共鳴させる働きもあります。

### ●ガバナ（调速機構）

ドラム（シリンダー）が回転する速度を一定に保つように、速度調整をしています。

ゼンマイを全て巻いた時と、ゼンマイが切れる前では、ゼンマイの力が異なりますので、その力を出来る限り一定に保とうとするような働きを担っています。

## c. ボックスの種類

・材質や形状、用途により多数。

・木製、アクリル製、ガラス製。装飾により、多彩。

・宝石箱タイプ、フォトフレームタイプ、壁掛けタイプ、手回しタイプ、ミックスタイプ、メカを楽しむタイプ。

オルゴールの効用

・癒しの効果

- ・昔やその曲にまつわるエピソードを思い出す。
- ・きれいな箱は、インテリアにもなる。
- ・ギフトとして、自分や送られる人のセンスを生かしたものが選べる。価格もさまざまで、予算が立てやすい。

#### 注意すべき事項 その他

大企業が膨大な資金力等で始めるのではなく、オルゴールが大好きな地元の人が始めたり、既存商店が他店との差別化のひとつとして品揃えの幅を広げるために取り扱うことを想定して提案をする。小さく初めて、少しずつファンを増やし、固定客を作り、リピーターを増やしていく。

その理由として、

- ・地域にオルゴール製造の企業がない。
- ・店舗展開・工場建設は、開業に資金がかかるのでリスクが大きい。
- ・オルゴールの歴史や構造等の知識やノウハウがない。
- ・どういったオルゴールが受け入れられるのかを肌で感じるためにまず販売してみる。  
(ニーズは何か、どうやって売るか)
- ・順次、高度な技術を要す、付加価値の高い商品作りをする。特に地元自動車会社やその系列工場の技術力を活用する。
- ・オリジナル曲でない場合、日本著作権協会に著作権料を支払う義務がある。その管理を徹底すること。

#### 小売のみの展開

- ・初期の投資を抑えるためとノウハウ蓄積のため、小売のみの展開とする。
- ・オルゴール大好きな人が始めるのに適しているが、仕入のスケールメリットが少ない。
- ・委託販売等による取引条件を最初に契約しておく必要がある。

#### 1)対象顧客

- ・若い女性 自分の部屋に飾る。
- ・誕生日、クリスマス、結婚祝いなどのプレゼント。
- ・オルゴールとしてではなく、インテリア小物として捉えている。

#### 2)品揃え

- ・オルゴール製造会社より既製品を仕入れて販売する。
- ・曲目は売れ筋重視。価格重視。18 弁の廉価なものを扱う。他のものは受注仕入れ。

#### 3)販売方法

- ・他業種の店、たとえば、洋菓子店に委託販売とし、ディスプレイのように飾ってもらう。
- ・店の B G M として、オルゴールの曲を流す。

- ・みやげ物店で販売する。
- 小売と店内加工
- ・小売を主体に、他に手作り体験として、メカと箱を自分で組み合わせて作るなど教室を開く。メカは仕入れる。箱は自分で加工してもらう。
- ・ギフト等に力をいれ、ラッピング等で付加価値をつける。
- ・小売だけでなく、商品を提案する。教室から、意外な新商品が生まれるかも、知れない。

#### 1)対象顧客

- ・若い女性 自分の部屋に飾る。
- ・誕生日やクリスマスのプレゼント。
- ・オルゴールとしてではなく、インテリア小物として捉えている。
- ・女性 自分へのご褒美。
- ・センスのよいギフトとして活用する。

#### 2)品揃え

- ・曲目を増やす。定番の曲は、より豊かな音色のものも揃える。
- ・在庫は増やさず、メカ数種類、箱数種類で組み合わせて売る。
- ・箱はシンプルな白木の箱など塗装、彫刻、貼付等のデコレーションを自分でできるようなものも品揃えをする。

#### 3)販売方法

- ・月1回くらいの頻度で、体験教室として材料費実費で、箱+メカ取付の指導をする。
- ・ラッピング材料の充実、センス向上を図り差別化をする。
- ・実際にオルゴールを鳴らして聞かせる。(店のシンボルとなるような骨董価値のあるもの)
- 事業拡大と固定客作り
- ・事業拡大とともに、粗利の良いものを扱う。
- ・ファンを増やし、何度も購入、体験してもらう。
- ・メカを作るために協力する機械工場との二人三脚となる。また、ノウハウが乏しいところからはじめるので、技術力があるとはいえ、時間と資金と人材が必要となる。

#### 1)対象顧客

- ・より豊かに生活を送りたい女性。
- ・子育て等に1段落着いた世代。
- ・定年退職して、時間とお金がある世代。
- ・手作りやアナログ、クラシックなことに興味のある層。

#### 2)品揃え

- ・顧客の知識が豊富になるに連れて、弁数が多いメカなど品揃えを充実させる。

- ・アンティークオルゴール
- ・他のオルゴール店にもメカ・箱を販売する
- ・メカ + 箱の教室開催の頻度を増やす。
- ・地元の機械工場にメカを製造してもらう。
- ・オリジナル曲作曲。

### 3)販売方法

- ・箱の製作、デコレーションの教室開催し、何度も来店してもらう。
- ・WEBページ等で店舗紹介、商品紹介等の情報発信をする。
- ・ネット販売。
- ・カフェにて、コーヒーや紅茶を飲みながら、オルゴール鑑賞ができる。
- ・メカをネット販売

## (2)イベントの充実

### 特産品まつり

ダイヤモンドシティソレイユつばき館およびその前、ソレイユの東側入り口前広場、自転車置き場を利用して、府中町の特産品を低価格で販売する。低価格にするのは、近郊から参集する人たちに宣伝をするためと、損をしない範囲で大量に販売するためである。

(西方康子)

## (3)玉ねぎジュース関連

- ・特許公報による特許請求範囲及び製造方法は下記の通りである。

### 特許請求範囲

1)脱皮、水洗、切断したタマネギ片を有機酸溶液に浸漬して不快臭を除去した後、脱臭されたタマネギを分離する段階と、脱臭されたタマネギに熱水と有機酸を添加し加熱した後、沈殿物を除去して清澄なタマネギ抽出物を得る段階と、前記タマネギ抽出液に飲料組成物と飲用水を混合した1次殺菌してから濾過し、タマネギ飲料を容器に充填した後、2次殺菌し冷却させて貯蔵する段階とから構成されることを特徴とする有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

2)前記脱臭工程において、有機酸はクエン酸、リンゴ酸、酢酸、乳酸、酒石酸又はフィチン酸から選択された1種以上を使用したことを特徴とする請求項1の有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

3)前記脱臭工程において、有機酸はタマネギ100質量%に対して0.2~4質量%を添加し12~36時間浸漬して脱臭することを特徴とする請求項1又は2の有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

4) 前記脱臭工程において、使用する有機酸はクエン酸、リンゴ酸、乳酸又は酒石酸から選択された1種以上を使用することを特徴とする請求項1の有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

5) 前記有機酸はタマネギ100質量%に対して0.1~2質量%と熱水400質量%を添加し、1~6時間抽出することを特徴とする請求項1又は4の有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

6) 前記1次殺菌はHTSTにより86~121で15秒~30分間殺菌し、2次殺菌は70~86で8~30分間殺菌することを特徴とする請求項1の有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

7) 前記無臭化及び清澄化したタマネギ抽出液に、予め配合した飲料組成物と栄養成分強化剤又は健康食品素材を添加し、これらを配合した後、殺菌、充填及び包装してタマネギ飲料を製造することを特徴とする有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

8) 前記飲料組成物は、タマネギ抽出液10~80質量%に対して、甘味料9~21質量%、酸味料0.1~0.5質量%、香料0.01~1.5質量%、保存料0.05質量%、食用色素0.02~0.5質量%、栄養成分強化剤0.1~3質量%又は健康食品素材0.1~質量%を使用することを特徴とする請求項7の有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

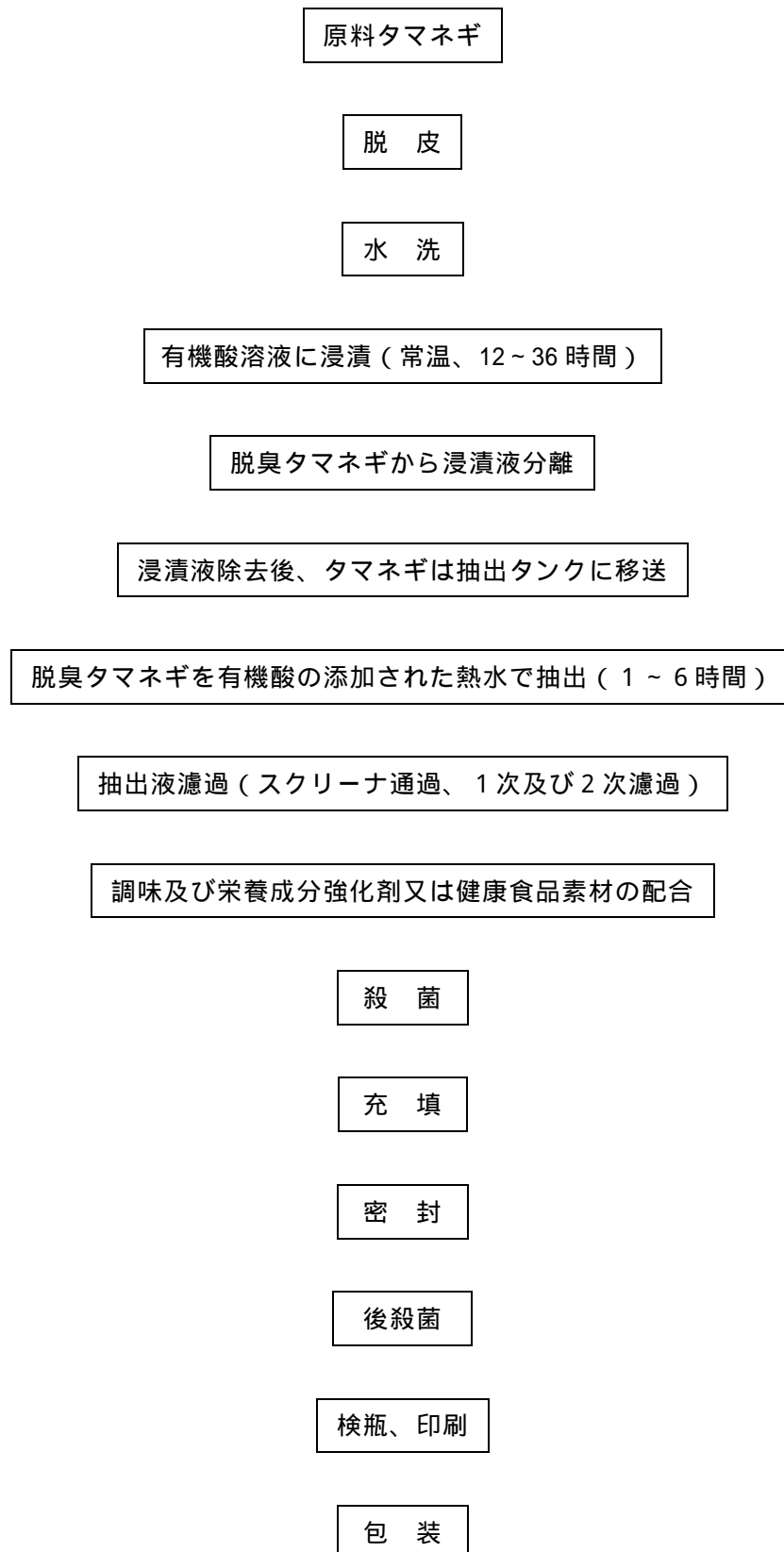
9) 前記甘味料は、高果糖、ステビオサイド又はアスパタムであり、前記酸味料は、クエン酸、リンゴ酸、酒石酸又は乳酸であり、保存料は、安息酸又は安息酸ナトリウムであり、これら成分のいずれか1種以上を使用することを特徴とする請求項8の有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

10) 前記栄養成分強化剤は、食餌繊維としてポリデキストロース、アルギン酸、又はアルギン酸ナトリウムのなかで、ミネラルとしてカルシウム又は鉄のなかで、ビタミン、アミノ酸、タウリン又はカルニチンのなかで選択された1種以上を使用することを特徴とする請求項7記載の有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

11) 前記健康食品素材は、フラボノイドとポリフェノール化合物、銀杏歯抽出物、キチン、キトサン又は胆汁酸から選択された1種以上を使用することを特徴とする請求項7の有機酸を用いて無臭化及び清澄化したタマネギ飲料の製造方法。

## 製造方法

本発明の製造工程は次の通りである。



・製造を始めるまでの手順

特許公報の内容の検討

具体的な製造装置・製造方法を固めるために、特許公報の内容の検討を行う。もう1つの目的は、資金調達方法の検討・生産者の公募に必要な資料の作成である。

資金調達方法の検討

製造に関する情報が固まった時点で、資金調達の方法について検討を行う。

生産者の公募

製造を希望する人を府中町の拠点を置く人達から公募方式によって決める。

実施許諾の交渉

特許を実施できる範囲、特許の使用料等の条件を交渉する。条件について合意できれば、実施許諾の契約を結ぶ。

生産方法の研究

玉ねぎは、栽培歴史のきわめて古いユリ科の作物で、鱗茎を野菜として利用する。鱗茎は偏円または卵形で径3～10cm、外側に褐色の薄膜質の外皮をかぶる。葉は数個ずつ出て、中空で緑色、花穂は秋茎頂に単生し多数の白色小花を密に散状に付け球状となる。

鱗茎を普通球というが、これが肥大するためには、温度と日長が直接影響を及ぼしている。主な品種と玉の肥大開始の日長との関係を右の表に示した。温度は平均10～12である。

品種	日長(時間)
愛知白	11.5～12.0
黄さきがけ	12.0
貝塚早生	12.5
早生泉州	13.0
晩生泉州	13.5
札幌黄	14.25

したがって、日本の暖地のように玉の肥大開始温度が早く来る地方では、短い日長で玉の肥大を開始する品種を使うことができる。

明治の初めに、アメリカから輸入された。大阪・兵庫・和歌山など関西地方で多く生産されている。

生産農家の公募

農業で生計を立てる人が少なくなっているが、玉ねぎの生産を委託する形式で、府中町内の農家に対して公募する。

(4)その他

「きになる椿」を特産品にしていく対策を推進していく。

知名度のアップを図る

広島市には横川・流川に店を出しているが、更に知名度を上げるために、広島市本通りの「夢プラザ」への出店を検討する。



インパクトのある商品の工夫

「白そば」は、ルチンが高血圧の抑制という薬用効果があることをポイントにして、これと相乗効果のある食材と組み合わせるなど、新しいメニューを作る。

「きになる椿」は外装で椿のイメージを出す工夫はされているが、商品にも椿が浮き出るような工夫をする。

(河田 博夫)

## 6. 府中町のPR

府中町の観光資源やイベントを広くPRし、県内全域や県外から観光客を呼び込むことを促進する。PRの内容は、みくまり峡の紹介、名所古跡(神社仏閣)の紹介、祭などイベントの紹介、特産品の紹介、施設の紹介などとする。

紹介の方法は、

### (1) ガイドブックの作成

### (2) ホームページの充実

上記(1)の内容を府中町のホームページにリンクして作る。または観光協会独自で作る。観光だよりやチラシ、ポスターなどに「詳しくはホームページ <http://www> を見て下さい。」とURLを必ず記入する。

### (3) 観光だよりの発行

毎月または隔月に発行し、イベントを中心に編集する。既に実施したイベントの報告(楽しさや賑わいを強調する。)と、近日中に開催予定のイベントの案内をする。

### (4) チラシ、ポスターの作成

上記(3)の内容をチラシ、ポスター等でPRする。チラシはどの範囲に配るかについて予算を勘案して枚数を決める。ポスターはJR駅、バス停などに貼る。

### (5) パブリシティの活用

上記(3)の内容を新聞記事として掲載してもらう。原稿を書いて広島商工会議所内の記者クラブへ持参し、掲載を依頼する。掲載新聞は、中国新聞、朝日新聞の広島版、毎日新聞の広島版が適当と思われる。

また別ルートで、リビングひろしまへ依頼するのもよい。始めのうちは採用率も低いと思うが、繰り返し足を運ぶうちに理解が深まり、こちらの原稿の書き方も上達するので、根気良く依頼を続けておれば次第に採用されることが増えると思われる。

### (6) イベントの充実

みくまり峡、史跡めぐり等のイベントと共につばき姫の撮影会、写真コンクールを開催する。

### (7) Eメールの活用

学校・団体・企業のスポーツクラブなど相手が特定できる場合には、メーリングリストを作

成しEメールをフルに活用する。

(千早 格郎)

## 7. 中小企業診断士の支援と役割

府中町の活性化事業を積極的に、継続的に推進するために、その推進母体である活性化企画委員会（仮称）の委員会及び各種研究会に、中小企業診断士も一員として参画し、委員会及び研究会活動の支援・助言を行う。また、会議の運営・各種調査・資料のまとめ及び外注委託・関係機関との連携等がコーディネータとしての中小企業診断士の役割である。

### (1) みくまり峡の活用

#### ビオトープ関連

スタートの基本構想から最終段階の事業計画の策定・実施まで参画する。基本構想では、池を中心とし、周辺に草地を配置する。背景となる山側の樹木を有効利用するなど多角的な面から検討をする。資金計画では活用できそうな補助金の調査や融資先に提出する計画書の支援を行う。会議での意見を集約して素案にまとめる等事務的な仕事も引き受ける。また、メンバーが討議するために必要な調査やたたき台となる素案の作成も引き受ける。

#### 環境づくり

町の花である「椿」や町の木である「くすのき」を中心にした植物の調査、四季を通じて花が楽しめるような企画の立案の検討会にメンバーとして参加する。観光客が休憩できる場所の検討や整備計画に参加し、計画案・実行案の作成、資金計画などの支援及び助言を行う。

#### キャンプ場の充実

キャンプ場の管理・駐車場整備等の計画・立案に参加し、支援及び助言を行う。キャンプに必要なテント・炊飯器具等の貸し出し用品及び消耗品等の販売用品の調査・素案の作成等事務的な仕事も引き受ける。

#### イベントの充実

子供向け・若者向け・中高年向け・ファミリー向け等の企画の検討会に参加し、実行計画の作成、予算計画の作成等の支援及び助言を行う。

### (2) 史跡の活用

#### ハイキングコースの整備

平成2年選定された「広島県健康の道」の認知度を高めるための検討会に参加し、支援及び助言を行う。また、新しいハイキングコースの設計、歩こう会やラリーの計画案、実行案の作成、予算計画の作成等の支援及び助言を行う。

#### サイクリングコースの整備

サイクリングコースの見直し・ダイヤモンド・ソレイユとの連携・イベントの充実等の検討

会に参加し、計画案・実行案の作成、予算計画の作成等の支援及び助言を行う。

### (3) 揚倉山健康運動公園の活用

活用の方法・インフラの整備・宿泊棟の計画・イベントの充実等の検討会に参加し、計画案、実行案の作成、予算計画の作成、資金調達計画等の支援及び助言を行う。

### (4) 特産品の開発

#### オルゴール関連

事業の計画書策定、資金計画書作成等の支援を行い、調達から販売までのあらゆる段階について助言をする。個性を發揮・発信するための方法や効率的な運営方法などについて助言をする。仕入、製造など、1企業内でまかなえないものは、企業の連携の仲立ちをする。

店舗展開の場合、ストアコンセプトの確立をし、小売業のマーケティングミックスである、マーチャンダイジング、立地・店舗・陳列、販促・サービスの支援をする。

また、ボックスやメカを製造する場合、調達～商品開発・設計・生産～販売・メンテナンスに関する事柄も支援する。

#### 玉ねぎジュース関連

特許公報の内容の検討、資金調達方法の検討、特許実施許諾の交渉、生産方法の研究、生産者の公募等の支援及び助言を行う。

#### その他

「夢プラザ」への出店の検討、新しいメニューの検討、インパクトのある商品の検討等の支援及び助言を行う。

### (5) 府中町のPR

ホームページの充実・Eメールの活用・パブリシティの活用等の検討会に参加し、支援及び助言を行う。特に、当初軌道に乗るまでは、ホームページの作成、更新、メーリングリストの作成等を町または観光峡協会の担当者と一緒に進める。パブリシティについても当初は原稿の作成、新聞記者との折衝を担当者と同進して支援する。

(河田 博夫)

## お わ り に

調査研究が進んでいく間に、町長の選挙が終わり、町会議員の選挙も終わった。調査研究報告書をまとめた現在、広島市との合併は遠のいた感がある。

府中町と広島市の合併がはっきりしない時期に調査研究が始まった。このとき、広島市との合併の成り行きに拘わらず、府中町の活性化は必要だというのが、我々が出した結論であった。活性化の骨子をまとめ、関係先に説明し賛成してもらえた。しかし、事業主体をどこに置くかという問題が起きた。この問題はこれから時間をかけて解決していく必要がある。

本年2月、豊平町の「豊平どんぐり村」及び庄原町の「国営備北丘陵公園」の調査を行った。「豊平どんぐり村」を訪れる約33万人（1年間）の中で、広島市からの人が64.5%である。府中町よりはるかに遠い場所にある豊平町に広島市から約21万人が訪れることを考えると、府中町の場合は、隣町である、というより広島市の中にある町で、交通の便を含めて広島市等から多くの人を呼べる地理的条件は整っている。

豊平町の場合は、府中町のような神社・仏閣などの名所古跡やみくまり峡のような自然ではなく、そば名人を招聘し、「とよひらそば道場」を開き「とよひらそば」を特産品に仕上げ、道の駅を活用して「スポーツ施設」「遊戯設備」「資料館」「絵画館」等の施設を充実させて、人を呼び寄せている。府中町でもみくまり峡を中心にして整備をしていけば、豊平以上に人を呼ぶことができると確信が持てた。「国営備北丘陵公園」の規模は大きいですが、自然を生かし人にやさしいイベントの企画は、府中町で参考にしている部分が多いと思っている。

今回の調査研究では、できることから始める・手の届く所から始める、というような先進事例の収集に力を入れた。時間的な制約があつて追跡調査はできなかったが、府中町の活性化には十分参考になると思っている。

活性化の具体的提案では、早期にできる事業、中期的な視点で捉えるべき事業、長期的な視点で捉えるべき事業、という3つの着手時期を基準にして整理した。また、この事業を企画し、設備を作り、管理・運営していく人は、府中に住んでいる人に公募で決めるべきだと考えている。時間はかかるが、着実に推進していくことが重要である。

（河田 博夫）

## 参考文献

1. 学校ビオトープQ & A 発行所 東洋館出版社（平成13年）  
著 者 大熊光治・加藤尚裕・村川栄

平成17年1月発行

発行者 社団法人 中小企業診断協会 広島県支部  
調査研究委員会

〒730-0012 広島市中区上八丁堀3番6号  
第2ウエノヤビル3階B号室  
TEL (082) 227-2827  
FAX (082) 227-5184

印刷 バブ日立工業株式会社